

平成 22 年度

# 事業計画書

社会福祉法人<sup>恩賜財団</sup>東京都同胞援護会



# 恩賜 社会福祉法人財団 東京都同胞援護会憲章（同援憲章）

## 同援憲章

同胞援護会は、敗戦後まもなく戦時下の軍人援護会と戦災援護会の合併を機に全国組織として、日本の社会事業発展を目指して誕生しました。

やがて全国支部組織から独立し、東京都同胞援護会として、戦後の復興事業から新しい社会福祉を目標として生まれ変わりました。

発足において同胞援護会は、「同胞愛」、「四海皆兄弟」、「助け合い」の言葉を基本理念に掲げました。戦後の荒廃した社会にあつて、何よりも国民の復興に向けた精神のよりどころを高く標榜したものでした。

同胞援護会は、戦後の混乱期から幾多の時代の変遷にあつても、変わることなく社会福祉の道を、多くの人々とともに歩んできました。

この精神は現在もなお同胞援護会の理念として、強く受け継がれているものであります。

いずれの時代にあつても福祉は、普遍的なものであり私たちは、常に地域の皆様とともに、基本的人権の思想を何よりも尊重し、真の福祉を目指して迷うことなく進んでまいります。

東京都同胞援護会は、これからもこの崇高な理念を基本にして、福祉社会の恵沢を、全ての人々とわかちあうために努めていきます。

## 基本理念

- 1 個人の尊厳をまもり、利用者の意向を十分に尊重いたします。
- 2 利用者の心身の健全と、一人ひとりに応じた自立を支援いたします。
- 3 地域の皆さんと一緒に福祉の街づくりに努めます。

## 基本方針

- 1 利用者の立場に立ってサービスを考えます。
- 2 利用者のため質の高いサービスを提供します。
- 3 笑顔と挨拶と礼儀を大切にします。
- 4 透明で開かれた施設を目指します。
- 5 健全な施設経営を目指します。

# 平成 22 年度事業計画

## 目 次

一	平成 22 年度事業計画	1
二	事業経営	4
1	保育支援系施設の経営	4
2	高齢者支援系施設の経営	14
3	障がい者支援系施設の経営	31
4	児童・女性支援系施設の経営	43
5	健康支援系施設の経営	51
6	収益事業の経営	53
三	職員福利厚生制度並びに職員研修制度	54
四	理事会並びに評議員会	58
五	施設長会議及び各種委員会	59
六	事務局主要業務	60

平成 22 年 3 月 24 日

社会福祉法人恩賜財団東京都同胞援護会  
理事長 牧野 洋 一

## 一 平成 22 年度 事業計画

日本経済は一昨年のリーマンショック以降急速な景気悪化に陥り、その後も一層デフレが進行するなか、今期の就職内定率は低迷し、失業率も高めに推移するなど先行きの見通しが悪い状態が続いています。

都の税収に於いても 2 年連続で減少となり、22 年度の歳出予算案は昨年度に比べ 5.1%程度のマイナスとなっています。

また、国に於いては政権交代後も新政権の社会保障の具体的政策が見えてこないのが現状です。

一方、社会福祉法人にとっては、介護職員・障害者支援職員に処遇改善交付金が支給されるなどプラス要因も一部にありますが、その経営環境は依然厳しい状況が続く見込です。

本法人としては、平成 22 年度の事業実施にあたり、引き続き、利用者の立場に立った質の高いサービスの提供、安定した財政基盤の確立、サービスの担い手である人材の確保と育成、これらを重点目標にいたします。

まず、利用者の安全で快適な利用環境を維持するため、施設・設備の改修や整備を積極的に実施いたします。また、利用者満足度の高いサービスを提供するために、専門性ならびに接遇マナーの向上など、職員の資質向上のため、職場内外の研修を充実してまいります。

次に、安定した財政基盤の確立を図るため、引き続き、資金管理や人員管理及び物品調達などにおいて法人単位の管理・運営を強化してまいります。

また、人材確保については、今年度も、新規学卒予定者への求人活動を積極的に展開するとともに、非正規職員の正規職員化を推進するなど、人材の定着に努めます。

施設の再編計画については、施設の老朽化を踏まえ、地域ニーズに対応できるよう、地元自治体、関係機関との協議を続け、実効性のある計画を検討してまいります。

最後に昭島病院の運営についてですが、昨年度 DPC 対象病院として指定を受け収支の改善を図ってきたところですが、今年度も安定的な財政運営に努めるとともに、救急患者受入の増加や連携病院の確保を図るなど地域医療の向上に取り組んでまいります。

本年度も役職員一体となり利用者の皆様や地域の方々から喜ばれる法人運営に向け努力してまいります。

平成22年度運営施設(事業)一覧表

グループ名	種別	施設名	定員 (世帯)	職員数				合計	
				正規職員	臨時職員				
					契約職員	非常勤A	非常勤B		
保育支援系施設	保育所	むさしの保育園	154						
			本園	125名	32	7	1	17	57
			方南分園	29名					
			昭和郷保育園	100	20	3	0	18	41
			大山保育園	122	22	3	11	4	40
			昭和郷第二保育園	174					
			本園	153	29	5	0	16	50
			分園	21					
			みなと保育園	70	15	1	1	9	26
			同援みどり保育園	125	21	5	2	19	47
			つつじが丘保育園	110	23	5	0	19	47
			同援さくら保育園	108	23	1	0	22	46
	小計		963	185	30	15	124	354	
高齢者支援系施設	養護老人ホーム	万世敬老園	200	18	10	13	12	53	
	軽費老人ホーム	サンホーム	50	11	2	2	6	21	
			サンホーム地域給食	(45)	0	0	0	1	1
			ライトホーム	50	1	2	0	0	3
		小計		300	30	14	15	19	78
	特別養護老人ホーム	フジホーム	100	31	18	0	19	68	
		ニューフジホーム	100	38	9	0	28	75	
		原町ホーム	50	21	4	8	7	40	
		ゆたか苑	50	23	9	0	5	37	
		ひかり苑	50	21	15	0	7	43	
		小計(介護施設)		350	134	55	8	66	263
	短期入所生活介護事業 ※専用数(空所利用数)	フジホーム	4(6)	—	—	—	—	—	
ニューフジホーム		4(6)	—	—	—	—	—		
原町ホーム		2(4)	—	—	—	—	—		
ゆたか苑		4(4)	—	—	—	—	—		
ひかり苑		4(5)	—	—	—	—	—		
認知症対応型老人共同生活援助事業(グループホーム)	かえで	9	2	5	0	3	10		
老人デイサービスセンター	フジ・デイホーム	10	1	0	6	0	7		
	フジ・デイサービスセンター	25	3	1	7	5	16		
	原町高齢者在宅サービスセンター	15	1	4	3	7	15		
	東大和市ふれあいデイセンターひかり苑	12	3	4	0	1	8		
地域包括支援センター	新宿区榎町高齢者総合相談センター	—	9	0	0	0	9		
	昭島市中部地域包括支援センター あいぼっく	—	3	0	0	1	4		
居宅介護支援事業所	フジホーム	—	1	1	0	1	3		
	原町ホーム	—	1	1	0	1	3		
	ゆたか苑	—	2	0	0	0	2		
	ひかり苑	—	1	0	0	0	1		
	小計(介護在宅)		89	27	16	16	19	78	
公益事業	フジホーム診療所						0		

グループ名	種別	施設名	定員 (世帯)	職員数					
				正規職員	臨時職員			合計	
					契約職員	非常勤A	非常勤B		
障害者支援施設	知的障害者援護施設(入所)	さやま園	100	41	10	0	20	71	
		知的障害者短期保護事業	5	2	0	0	0	2	
	知的障害者援護施設(通所)	小茂根福祉園	更生施設	30	22	6	0	0	28
			授産施設	30	8	0	0	2	10
		立川福祉作業所	授産施設	75	12	1	0	16	29
	知的障害者支援施設(通所)	東村山生活実習所	生活介護	30	11	2	0	11	24
			短期入所	2					
			就労継続支援B	10					
	救護施設	昭島荘	100	34	3	0	6	43	
	心身障害者福祉ホーム	さくらんぼ	14	9	3	0	6	18	
	身体障害者福祉センター	さいわい福祉センター	—	19	1	0	10	30	
	共同生活介護・共同生活援助事業(知的障害者グループホーム)	アミニティ富士見	6	—	(1)	—	—	—	
		グリーンハイツ	6	—	(1)	—	—	—	
		フレンズ・モエ	4	—	(1)	—	—	—	
		パル	6	—	(1)	—	—	—	
		それいゆ小川	6	—	(2)	—	—	—	
		レチオンス巣鴨	4	—	(1)	—	—	—	
		はなみずき	4	—	(1)	—	—	—	
		ユーカリ	4	—	(1)	—	—	—	
夢オハナ		6	—	(1)	—	—	—		
小計		442	158	26	0	71	255		
児童・女性支援施設	母子生活支援施設	サンライズ武蔵野	20	6	3	0	4	13	
		サンライズ青山	20	6	3	0	3	12	
		港区緊急一時保護	1						
		サンライズ万世	20						
		子育て短期支援	2	6	2	0	5	13	
		緊急一時保護							
	サンライズ山中	20	6	2	0	1	9		
	児童養護施設	双葉園	40	24	3	0	8	35	
		地域小規模「高嶋の家」	6	4	0	0	0	4	
婦人保護施設	いこいの家	40	9	3		5	17		
小計		169	61	16	0	26	103		
施設合計			2313	595	157	54	325	1131	
医療	病院	昭島病院	199	198	0	0	117	315	
	訪問看護	昭島病院訪問看護ステーション	—	3	0	0	1	4	
収益	印刷	事業局	—	11	3	0	0	14	
	不動産賃貸		—	—	—	—	—	—	
	駐車場	病院駐車場	—	—	—	—	—	—	
合計			2,512	807	160	54	443	1,464	

平成22年4月1日現在(見込)

- 備考: 1 臨時職員の内、非常勤Aは正規職員の所定労働時間と同じ労働時間で雇い入れられた時間給職員、非常勤Bは正規職員の所定労働時間より短い労働時間で雇い入れられた時間給職員です。
- 2 共同生活介護・共同生活援助事業の職員数は委託事業のため職員数には含まない。( )内の職員数は、委託職員数。なお、計画作成担当者はバックアップ施設の職員が兼務する。
- 3 昭島病院(訪問看護ステーション含)では正規職員の所定時間は1日7時間42分(週40時間)となっており、非常勤で1日の労働時間が最長でも7時間30分であるため、非常勤職員全員が非常勤Bに該当する。

## 二 事 業 経 営

定款に定める本会事業目的の達成のため、次の施設を経営します。

### 1 保育支援系施設の経営

保育所を経営します。

#### 【グループ方針】

未来に安心とやすらぎのある福祉社会を、すべての人々と共につくるという課題に向き合っています。

人や自然を愛し、愛情豊かに子どもを育て、夢を育み、地域社会の人々と希望ある未来を創りだしていきます。

#### 【グループ目標】

- 1 子どもの人権や主体性を尊重した質の高い保育を展開し、子どもの生きる力を育てます。
- 2 地域社会の子育て支援の拠点として、さまざまな機関、組織による連携・協働において保育所の役割を果たします。
- 3 積み上げた保育のノウハウを活かし、保護者の育児力向上に向けて子育てに関する情報の提供に努めるとともに、保護者の就労を積極的に支援し、多様なニーズに応える取組みを展開します。
- 4 職員育成計画に基づき職員の質の向上、多様なサービスを提供できる人材の育成・研修の充実を図ります。人事考課制度の定着を目指します。
- 5 保育園の安全対策の徹底を図り、利用者の安心を確保します。
- 6 経営、運営のムリ、ムラ、ムダを追求改善し、安定をはかります。

#### 保育所

日々保護者の委託を受けて、保育にかける乳児又は幼児を保育します。

ア むさしの保育園	定員 125 名	杉並区和田 1-8-20
むさしの保育園方南分園	定員 29 名	杉並区方南 1-51-2
	計 154 名	

#### 【地域における施設ミッション】

人や自然を愛す愛情豊かな子どもを育て、夢を育み、地域社会の人々と希望ある未来を創る

#### 【重点運営方針】

- 1 改築工事に向け、園児の安全を第一に考慮し、保育環境の整備に努めます。
- 2 子どもが健やかに成長し、その活動がより豊かに展開されるよう援助します。



- 3 地域で支える子育ての拠点として、他の専門機関との連携を図ります。
- 4 育児困難家庭・要配慮児への対応について、積極的に支援します。
- 5 体系的・計画的な研修や自己研鑽を通じて、職員の資質・専門性の向上を図ります。

【施設目標利用率】

平成19年度実績	平成20年度実績	平成21年度見込み	平成22年度目標
96.7%	98.1%	101.9%	102.0%

【重点支援目標】

- 1 一人ひとりの子どもの個性や発達を大事にしながら、生きる力を育てる援助をします。
- 2 子ども相互の関係づくりや、社会性を育む保育に努め、豊かな心と社会性、道徳性のある子どもを育てます。
- 3 子ども達が日々感動したり、驚きや発見に出会えるよう保育内容の充実を図ります。
- 4 保育環境の充実に努め、子ども達の気持ちに寄り添いながら、情緒の安定を図りきめ細やかな保育を進めていきます。
- 5 地域のニーズに合わせた育児支援・育児講座等を実践し、地域の子育て拠点としての役割を果たします。

【施設・設備整備計画】

(単位 千円)

第1期(4~6月)		第2期(7~9月)		第3期(10~12月)		第4期(1~3月)	
物件名 (購入・工事)	金額	物件名 (購入・工事)	金額	物件名 (購入・工事)	金額	物件名 (購入・工事)	金額
テレビ	250	テラス木製遊具補修	270	コピー機(分園)	1,000	改築第1期工事	17,000
乳児棟屋上柵塗装	400						
購入等合計	650	購入等合計	270	購入等合計	1,000	購入等合計	17,000

リース等(物件・年額)	金額
コピー機	186
印刷機	119
リース等合計	305

**【地域における施設ミッション】**

人や自然を愛す愛情豊かな子どもを育て、夢を育み、地域社会の人々と希望ある未来を創る

**【重点運営方針】**

- 1 子どもの人権や主体性を尊重し、質の高い保育を展開し生きる力を育てます。
- 2 地域社会の子育て支援の拠点として子育ての情報を発信し多様なニーズに応えられるよう努めていきます。
- 3 自園独自の給食、調理を行なうことにより食への興味・関心を高め、食を営む力（食育）を推進します。
- 4 新規事業病後児保育を実施し、内容の充実を図り利用者の安心を確保します。
- 5 職員育成計画に基づき、多様なサービスを提供できる人材の育成・研修の充実を図ります。

**【施設目標利用率】**

平成19年度実績	平成20年度実績	平成21年度見込み	平成22年度目標
116.6%	118.8%	116.3%	117.0%

**【重点支援目標】**

- 1 生活や遊びの中で表現活動を楽しみながら、豊かな感性を育み、また様々な実体験（生命の大切さ・食育等）を通して子どもの生きる力を育てます。
- 2 家庭的な雰囲気の中で一人ひとりの成長発達を捉えながら、子どもたちが安全で情緒が安定した生活ができるように援助していきます。
- 3 縦割り保育の中で、子どもたちが共に生活し、互いに関わりながら、やさしさや思いやりの気持ちが育つように援助します。
- 4 全身を使って遊ぶことを経験し、基礎的な体力・健康な身体づくりを目指します。
- 5 保育者や友達との関わりの中で、自分の思いを言葉で伝え、やりとりが出来るよう支援します。

【施設・設備整備計画】 (単位 千円)

第1期(4～6月)		第2期(7～9月)		第3期(10～12月)		第4期(1～3月)	
物件名 (購入・工事)	金額	物件名 (購入・工事)	金額	物件名 (購入・工事)	金額	物件名 (購入・工事)	金額
床コーティング塗装	980	カラーコピー機	2,000	ロッククライミング	950	壁紙張替	900
砂場修理	980						
購入等合計	1,960	購入等合計	2,000	購入等合計	950	購入等合計	900

リース等(物件・年額)	金額
観賞用水槽	378
リース等合計	378

ウ 大 山 保 育 園                      定員 122 名                      板橋区大山町 44-4

【地域における施設ミッション】

人や自然を愛す愛情豊かな子どもを育て、夢を育み、地域社会の人々と希望ある未来を創る

【重点運営方針】

- 1 家庭や地域における養育力の低下がみられることから保育所を拠点として子育てで支援・就労支援を積極的に展開します。
- 2 安全対策の徹底・苦情解決・第三者評価の声を反映させ利用者サービス向上に努めます。
- 3 職員育成計画に基づき職員の専門性・スキルアップ等人材育成に努めます。
- 4 定員の弾力化(3名)の維持・2時間延長保育の更なる充実に努めます。
- 5 経営・運営のムリ・ムダ・を追求・改善し安定を図ります。

【施設目標利用率】

平成19年度実績	平成20年度実績	平成21年度見込み	平成22年度目標
102.1%	102.1%	100.9%	102.0%

【重点支援目標】

- 1 「たくましく生きる力を育てる」を目標に子どもが安全に過ごせるよう保育環境を整備し一人ひとりの人権に配慮し成長・発達に合わせた援助します。
- 2 食を営む力を家庭と連携しながら進めます。
- 3 子育て・虐待防止等命の大切さ養育力の向上を援助します。
- 4 子どもが自主性をもち主体的に行動できる保育の充実に努めます。

5 地域における子育て支援の拠点として保育所の役割の充実を図ります。

【施設・設備整備計画】 (単位 千円)

第1期(4~6月)		第2期(7~9月)		第3期(10~12月)		第4期(1~3月)	
物件名 (購入・工事)	金額	物件名 (購入・工事)	金額	物件名 (購入・工事)	金額	物件名 (購入・工事)	金額
幼児プール取替	1,600	非常通報装置	230	1階天井塗装工事	600	2階天井塗装工事	600
給食室水回り改修工事	1,000	保育室水回り 改修工事	1,000	保育室エアコン取 替6台	3,500		
購入等合計	2,600	購入等合計	1,230	購入等合計	4,100	購入等合計	600

リース等(物件・年額)	金額
コピー機	156
印刷機	156
リース等合計	322

エ 昭和郷第二保育園 定員 153 名 昭島市中神町 1260  
 昭和郷第二保育園分園 定員 21 名 昭島市中神町 1260  
 計 174 名

【地域における施設ミッション】

人や自然を愛す愛情豊かな子どもを育て、夢を育み、地域社会の人々と希望ある未来を創る

【重点運営方針】

- 1 保育園の役割を発揮し、子どもを取り巻く環境をより良くするために、機能の充実を図ります。
- 2 子どもたちの人権や主体性を尊重した質の高い保育を展開し、子どもの生きる力を育てます。
- 3 多様なサービスを提供できる人材の育成・研修の充実を図ります。
- 4 地域に向けての子育て支援や保護者の就労支援など、子育ての情報を発信し柔軟に応えられるよう努めていきます。
- 5 保育園の安全対策の徹底を図り、利用者の安心を確保します。

【施設目標利用率】

平成19年度実績	平成20年度実績	平成21年度見込み	平成22年度目標
105.9%	105.1%	107.1%	107.5%

**【重点支援目標】**

- 1 一人ひとりの発達に合わせたきめ細かい保育をします。
- 2 たくさんの経験の中で人や自然を思いやる心、真剣に取り組む力などたくましく生きる力を育てます。
- 3 個々の成長発達を的確に捉え、保護者とともに育てられるよう、健康で安全な保育をします。
- 4 食育活動で食に関する興味を持ち、食事を楽しむことや、保健指導で自分の体に関心を持ち健康にすごせるよう様々な体験が出来るよう努めます。
- 5 保育内容の充実を図り異年齢児の中で、豊かな心が育つよう努めます。

**【施設・設備整備計画】** (単位 千円)

第1期(4～6月)		第2期(7～9月)		第3期(10～12月)		第4期(1～3月)	
物件名 (購入・工事)	金額	物件名 (購入・工事)	金額	物件名 (購入・工事)	金額	物件名 (購入・工事)	金額
手洗いシンク設置	940	保育室敷居取替工事	580	園舎前フェンス工事	900	園庭側テラス整備	600
		エアコン(分園)	1,800				
		エアコン(サンルーム)	600				
購入等合計	940	購入等合計	2,980	購入等合計	900	購入等合計	600

オ みなと保育園 定員 70 名 港区高輪 1-6-9

**【地域における施設ミッション】**

人や自然を愛す愛情豊かな子どもを育て、夢を育み、地域社会の人々と希望ある未来を創る

**【重点運営方針】**

- 1 「子ども子育て応援プラン」「次世代育成支援行動計画」の推進や社会の動向、保護者、地域から求められているニーズを的確に捉え、保育所の持つ役割や機能を十分発揮していきます。
- 2 知識・技能の専門性を高めるために内外の研修に積極的に参加するとともに、業務の適切な実践を図り、より良いサービスの提供に努めます。
- 3 安全対策の徹底を図るとともに、第三者評価、苦情相談等の声を十分反映した事業や保育を展開します。

【施設目標利用率】

平成19年度実績	平成20年度実績	平成21年度見込み	平成22年度目標
101.4%	101.4%	102.9%	102.0%

【重点支援目標】

- 1 「生きる力を育てる」を目標に一人ひとりを理解し、創造的で自主的な遊びが展開できる環境づくりと発達を押さえた保育に取り組みます。
- 2 家庭や地域社会との連携を図り、養護と教育が一体となった保育を展開し、より豊かな人間性を持った「こころ」を育てます。
- 3 職員の資質の向上を図り、多様なサービスの提供に努めます。

【施設・設備整備計画】 (単位 千円)

第1期(4～6月)		第2期(7～9月)		第3期(10～12月)		第4期(1～3月)	
物件名 (購入・工事)	金額	物件名 (購入・工事)	金額	物件名 (購入・工事)	金額	物件名 (購入・工事)	金額
乳児トイレ工事	800	蛍光灯照明器具ガ ード取付	750	給水管工事	8,900		
パソコン2台購入	400	鉄鋼部分改修工事	1,300				
購入等合計	1,200	購入等合計	2,050	購入等合計	8,900	購入等合計	

カ 同援みどり保育園 定員 125 名 板橋区蓮根 3-15-6

【地域における施設ミッション】

人や自然を愛す愛情豊かな子どもを育て、夢を育み、地域社会の人々と希望ある未来を創る

【重点運営方針】

- 1 一人ひとりの成長発達に合わせた環境作りと適切な養護と教育を行います。
- 2 子どもたちが安心して園生活ができる安全で清潔な環境作りに努めます。
- 3 保護者や地域の子育て世代の方が必要としているニーズを的確に捉え、子育て支援を行います。
- 4 利用者の意向や相談は、真摯に対応し十分な信頼を得られるように努めます。
- 5 職員一人ひとりの能力向上の為に、園内外の研修に参加し「保育の質」の向上に努めます。

【施設目標利用率】

平成19年度実績	平成20年度実績	平成21年度見込み	平成22年度目標
104.0%	104.0%	104.0%	104.0%

【重点支援目標】

- 子どもたち一人ひとりの成長発達にあわせて、「生きる力・こころの育ち」を育む保育を実践いたします。
- 集団だからこそできる経験や人との関わりを通して、友だちも自分も大切に出来る「こころ」の育成に努め「生きる力」を育みます。
- 子どもたちが生活する環境を整え、安心して過ごせる生活の場を提供いたします。
- 保護者と連携をとり相互理解に努めながら、子育てに喜びを感じられるように育児支援に努めます。
- 地域社会の子育て拠点として、保育園の持つ機能を十分に発揮したサービスの充実に努めます。

【施設・設備整備計画】 (単位 千円)

第1期(4~6月)		第2期(7~9月)		第3期(10~12月)		第4期(1~3月)	
物件名 (購入・工事)	金額	物件名 (購入・工事)	金額	物件名 (購入・工事)	金額	物件名 (購入・工事)	金額
小ホール床張替	3,000	サンルーフ屋根取付	1,200	園庭改修工事	7,294	保育室エアコン	800
購入等合計	3,000	購入等合計	1,200	購入等合計	7,294	購入等合計	800

リース等(物件・年額)	金額
コピー機	186
印刷機	119
リース等合計	305

キ つつじが丘保育園 定員 110 名 昭島市つつじが丘 3-6-23

【地域における施設ミッション】

人や自然を愛す愛情豊かな子どもを育て、夢を育み、地域社会の人々と希望ある未来を創る

【重点運営方針】

- 利用者の権利を尊重しながら、本園に蓄積された専門的知識技能を生かし、保

育所の役割を果たします。

- 2 保育園を核として様々な機関や組織と連携し、地域の子育て支援、就労支援の充実に努めます。
- 3 待機児童解消に向け、年度当初より年間を通して入所定員の弾力化を行います。
- 4 給食委託を含め、利用者の安心安全を低下させることなく、環境対策ならびにコスト削減を図ります。
- 5 職員育成計画に基づき研修の充実に努め、多様なサービスと質の高い保育を提供できる人材育成を目指します。

**【施設目標利用率】**

平成19年度実績	平成20年度実績	平成21年度見込み	平成22年度目標
111.6%	109.5%	114.7%	110.0%

**【重点支援目標】**

- 1 子どもの生きる力の基礎を育て、豊かな心を持った健康で逞しい子どもの育成を目指します。
- 2 子どもの人権や主体性を尊重し、明るく生き生きとした自主性に満ちた子どもを育成します。
- 3 安心安全な環境のもと実体験から夢を育み、人と仲良くして力を合わせていける社会性、協調性のある子どもを育てます。
- 4 保育士等の適切な言葉かけや対応により、子どもの自己内対話能力を育て、第二の自我の形成から、自分で考え判断できる子どもの育成を目指します。
- 5 保育園に蓄積された保育・保健・栄養等のノウハウを生かし、生活リズムを見直し、食育、文化の伝承、地域交流から子どもの発達課題の達成を援助します。

**【施設・設備整備計画】** (単位 千円)

第1期(4～6月)		第2期(7～9月)		第3期(10～12月)		第4期(1～3月)	
物件名 (購入・工事)	金額	物件名 (購入・工事)	金額	物件名 (購入・工事)	金額	物件名 (購入・工事)	金額
プール修理	600	調乳室改修工事	700	1階テラス改修工事	900	園庭固定遊具設置	5,000
購入等合計	600	購入等合計	700	購入等合計	900	購入等合計	5,000

リース等(物件・年額)	金額
観賞用水槽	355
リース等合計	355



## 【地域における施設ミッション】

人や自然を愛す愛情豊かな子どもを育て、夢を育み、地域社会の人々と希望ある未来を創る

## 【重点運営方針】

- 1 社会環境や家庭環境を十分考慮した保育を実践し子どもの生きる力を育てます。
- 2 地域活動事業や特別保育事業の充実に努め、積極的に保護者の就労支援や地域の子育て中の方の育児支援に繋がります。
- 3 保育園の持っている機能や積み重ねてきた保育を十分発揮し、育児力向上に向けた情報提供やサービス提供に努めます。
- 4 職員育成計画、チューター制の充実、研修の充実により職員の質の向上をはかり、多様なサービスを提供します。
- 5 第三者評価結果や苦情要望の意見を十分受け止め反映させた事業や保育に努めます。

## 【施設目標利用率】

平成19年度実績	平成20年度実績	平成21年度見込み	平成22年度目標
98.8%	99.4%	109.2%	107.0%

## 【重点支援目標】

- 1 子ども達一人ひとりが遅く育つよう成長発達にあわせた保育を実践します。
- 2 友達同士や職員との関わり、他園の園児や地域の子ども達との関わりを大切にし、こころの豊かさを育てます。
- 3 子ども達一人ひとりの自信に繋がるよう、集団だからこそ出来る活動を多く取り入れます。
- 4 計画的な研修計画に基づき、職員の質の向上をはかるとともにサービス内容の充実に努めます。
- 5 安心して園生活が出来るよう安全で清潔な環境整備に努めます。

## 【施設・設備整備計画】 (単位 千円)

第1期(4~6月)		第2期(7~9月)		第3期(10~12月)		第4期(1~3月)	
物件名 (購入・工事)	金額	物件名 (購入・工事)	金額	物件名 (購入・工事)	金額	物件名 (購入・工事)	金額
ピアノ購入	500	プール購入	900	床補修	900		
乳児室テラス柵取付工事	900						
購入等合計	1,400	購入等合計	900	購入等合計	900	購入等合計	

リース等(物件・年額)	金額
すべり台	756
リース等合計	756

## 2 高齢者支援系施設の経営

養護老人ホーム、軽費老人ホーム、特別養護老人ホーム、老人デイサービスセンター、並びに認知症高齢者グループホーム等を経営します。

### 【グループ方針】

地域に根差した拠点施設として地域の方々や利用者、家族に安心と安全を提供できる体制を創ってまいります。

また、様々なニーズに対応できる専門性を育てていき、利用者本位のサービスを拡げていけるように高品質サービスの構築に努めます。

### 【グループ目標】

- 1 残存能力を生かした自立支援を促進します。
- 2 利用者の人権に配慮し、自己決定に基づく介護を目指します。
- 3 地域の拠点施設として、福祉の心を広げられるよう開かれた施設を目指します。
- 4 心に寄り添うことを目指し、思いやりと安心感の広がる介護であるよう努力します。
- 5 個別対応に配慮し、顧客満足へ向かう介護を目指します。
- 6 業務改善に多角的に取り組み、コスト削減も含めた安定経営を目指します。

### (1) 養護老人ホーム

65歳以上であって、心身上もしくは精神上または環境上の理由及び経済的理由により居宅において養護を受けることが困難な方を養護します。

万世敬老園

定員 200 名

昭島市中神町 1260

### 【地域における施設ミッション】

養護を必要とする高齢者を受入れ、生活支援と社会的自立を支援する

【重点運営方針】

- 1 人材育成から組織力への展開として養護ケースワークの発展
- 2 最良のサービス提供をするための計画化された適切な予算執行
- 3 PCを媒体とした情報管理
- 4 安心、快適、安全を高めるための環境整備
- 5 養護老人ホーム研究プロジェクト活動の展開

【施設目標利用率】

平成19年度実績	平成20年度実績	平成21年度見込み	平成22年度目標
99.8%	100.0%	100.0%	100.0%

【重点支援目標】

- 1 利用者本位の自由を尊重し、自主、自立への支援
- 2 利用者の生活感を大切にした創意工夫
- 3 地域への生活を広げていく自立支援の実施
- 4 心身の健康を保ち続けるための介護予防の実践
- 5 養護老人ホーム研究プロジェクト活動の反映

【施設・設備整備計画】 (単位 千円)

第1期(4～6月)		第2期(7～9月)		第3期(10～12月)		第4期(1～3月)	
物件名 (購入・工事)	金額	物件名 (購入・工事)	金額	物件名 (購入・工事)	金額	物件名 (購入・工事)	金額
防災設備の整備	6,000	居室洗面台配備	10,000	地デジ対応テレビ 購入	5,000	食堂トイレ外 改修工事	3,500
小浴場・洗濯室整備	1,500	私物庫改修工事	2,000	旧事務所改修工事	4,500		
居室棟ベランダ塗装	1,000	食堂内外塗装・張 替工事	1,000	小集会室改修工事	1,500		
節水システム導入	1,000	倉庫改修工事	1,000	居室照明交換	10,000		
購入等合計	9,500	購入等合計	14,000	購入等合計	21,000	購入等合計	3,500

(2) 軽費老人ホーム

60歳以上で生活費に充てることのできる収入が定められた基準以下で、身寄りのない、あるいは家庭の事情によって家族との同居が困難な方を施設長との利用契約により無料又は低額な料金で、日常生活必要な便宜を供与します。

なお、ライトホームは、自炊のできる程度の健康状態にある方が利用されます。

【地域における施設ミッション】

心身ともに健全で、生きがいのある、自由で自立した生活を支援する

【重点運営方針】

- 1 介護予防に重点を置き、お一人おひとりの生活を尊重した計画的な支援とサービスの展開に努め、地域と協働してまいります。
- 2 マニュアルを個別に見直し、業務の改善や革新に向け取り組むとともに、仕事に対する意欲を高め、より働きやすい場を考えてまいります。
- 3 施設の役割と、利用者の持てる力を地域へ発信し、地域に開かれた施設作りをすると共に、地域ニーズの発掘に向けた取り組みを行います。
- 4 軽費老人ホームとしての先駆的活動に取り組む、個々人及び組織としてのスキルアップを図ります。
- 5 職員の取り組みをまとめ、外部に向けて発信してまいります。

【施設目標利用率】

平成19年度実績	平成20年度実績	平成21年度見込み	平成22年度目標
100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

【重点支援目標】

- 1 利用者の生活環境整備にあたりると共に、個々のニーズ発掘に努め、適切なアセスメントと介護予防プランの提示に努めます。
- 2 利用者本位の自立した生活が営めるよう尊厳を重んじ、その能力に応じた支援を致します。
- 3 施設・利用者・保証人の連携に努め、個人の生活の質の向上に努めます。
- 4 地域参加においては、積極的に参加する機会を提供し、生活の幅を広げ介護予防につなげてまいります。
- 5 サービスの提供においては一つ一つの業務分析とリスク管理体制を構築します。

【施設・設備整備計画】 (単位 千円)

第1期(4~6月)		第2期(7~9月)		第3期(10~12月)		第4期(1~3月)	
物件名 (購入・工事)	金額	物件名 (購入・工事)	金額	物件名 (購入・工事)	金額	物件名 (購入・工事)	金額
調理用倉庫購入	180	業務用冷蔵庫購入	600	ナースコール設置	6,500		
テレビ購入(50インチ)	500	食堂用テレビ購入	220				
購入等合計	680	購入等合計	820	購入等合計	6,500	購入等合計	

リース等(物件・年額)	金額
複合機	763
リース等合計	763

イ B型 ライトホーム 定員 50 名 昭島市中神町 1260

【地域における施設ミッション】

利用者の自己決定に基づく自由で自主的な生活を尊重する

【重点運営方針】

- 1 利用者の意見・要望に耳を傾け、自主的な生活を尊重していきます。
- 2 社会との関わりを通して、生きがいを持って暮らせるように、情報提供や相談機能を高めていきます。
- 3 施設の部分整備等、安全・安心に配慮した環境の提供に努めます。
- 4 職員の持つ知識・技術の向上や、能力が発揮できる職場づくりを進めます。

【施設目標利用率】

平成19年度実績	平成20年度実績	平成21年度見込み	平成22年度目標
97.4%	88.0%	84.0%	84.0%

【重点支援目標】

- 1 利用者の自主性と自己決定を尊重した支援に努めます。
- 2 心身の活性化につながる介護予防事業の展開に、工夫を重ねていきます。
- 3 利用者の状態変化に対応できるように、個別に支援をすすめていきます。
- 4 施設生活維持のために、関係機関と連絡し、情報や機会の提供に努めます。

【施設・設備整備計画】 (単位 千円)

第1期(4~6月)		第2期(7~9月)		第3期(10~12月)		第4期(1~3月)	
物件名 (購入・工事)	金額	物件名 (購入・工事)	金額	物件名 (購入・工事)	金額	物件名 (購入・工事)	金額
		テレビコンセント電源 改修工事	420				
購入等合計		購入等合計	420	購入等合計		購入等合計	

### (3) 特別養護老人ホーム

老人福祉法第11条第1項第2号の措置にかかる方(65歳以上であって、身体上又は精神上著しい障害があるために常時の介護を必要とされ、かつ居宅においてこれを受けることが困難なであり、やむを得ない事由により介護保険法に規定する介護老人福祉施設に入所することが著しく困難であると認められる方)又は介護保険法の規定による介護福祉施設サービスに係る施設介護サービス費の支給にかかる方等を養護します。

ア フ ジ ホ ー ム                      定員 100 名                      昭島市中神町 1260  
短期入所 専用 4 名・空床利用 6 名

#### 【地域における施設ミッション】

離床と対話の促進、自主自立への援助、家族と協力して心に寄り添う介護を行う

#### 【重点運営方針】

- 1 一人一人の尊厳ある生活を支援し、温かさの感じられる施設をめざします。
- 2 地域の拠点施設として、ボランティア、実習生等の積極的な受け入れを行います。
- 3 包括支援センターとの連携をとり、地域の声により対応出来る相談センターとなるよう努力します。
- 4 サービス計画に基づき利用者ニーズを適切に把握した介護を目指します。
- 5 OJT を強化し、職員の資質向上を目指し、専門性と優しさが調和した介護を目指します。

#### 【施設目標利用率】

平成19年度実績	平成20年度実績	平成21年度見込み	平成22年度目標
93.2%	94.0%	95.0%	96.0%

#### 【重点支援目標】

- 1 利用者の状況にあったサービス計画を作成し、有する能力に応じた介護をめざします。
- 2 心に寄り添う介護を目指し、生活の場にふさわしいサービスマナーの向上に取り組めます。
- 3 職員の資質向上のために、研修システムを職場内に定着出来るものとするよう努力します。
- 4 地域の方々に情報をわかりやすく発信し、地域にたよられる施設となるよう、より努力します。

- 5 開かれた施設となるよう、地域交流、ボランティアの受入れ、教育に努力します。

【施設・設備整備計画】 (単位 千円)

第1期(4～6月)		第2期(7～9月)		第3期(10～12月)		第4期(1～3月)	
物件名 (購入・工事)	金額	物件名 (購入・工事)	金額	物件名 (購入・工事)	金額	物件名 (購入・工事)	金額
冷温水器発生装置部品交換	2,360	パーテーション・ブラインド(リハビリ室)	1,000	外壁補修工事	3,000		
パソコン7台購入	1,050			コピー機購入	1,000		
				介護ソフト入替	6,000		
購入等合計	3,410	購入等合計	1,000	購入等合計	10,000	購入等合計	

イ ニューフジホーム 定員 100 名 昭島市中神町 1260  
短期入所 専用 4 名・空床利用 6 名

【地域における施設ミッション】

1 人ひとりの個人の人権を尊重し、その人らしい生き方を支援する

【重点運営方針】

- 1 入所の迅速化・空床ベッドの短期利用をすすめ、地域で施設を必要とする方に最大限利用していただけるよう取り組みます。
- 2 看護体制の強化、医療機関との連携をとり、新たな加算を取得し安定した収入を確保します。
- 3 広報誌やホームページを活用し、施設での取り組みをご家族・地域などへ積極的に公表いたします。
- 4 従事職員についても外部研修の参加、内部研修の充実をはかり、「おもてなしの心」を発揮できる場作りをすすめます。職員一人ひとりの持つ多様な能力を最大限発揮できるような職場づくりを進めます。
- 5 社会福祉士・介護福祉士の養成校との連携をはかり介護人材の育成に努めるとともに、指導者自らの介護実践の振り返りをすすめ、自己研鑽につなげます。

【施設目標利用率】

平成19年度実績	平成20年度実績	平成21年度見込み	平成22年度目標
94.3%	93.4%	93.4%	96.0%





ていきます。また新規ボランティアの開拓の為の方策を検討します。

- 4 利用者満足の向上のために、環境づくりや研修参加を図っていきます。
- 5 認知症や医療的ケアの必要な利用者のニーズを満たせるように取り組んでいきます。

【施設目標利用率】

平成19年度実績	平成20年度実績	平成21年度見込み	平成22年度目標
99.2%	99.3%	99.0%	99.5%

【重点支援目標】

- 1 利用者およびご家族の希望に添ったサービス計画に基づき、その人らしい自立に向けた支援を行います。
- 2 安心・安全に過ごしていただけるよう、環境整備に努めます。
- 3 サービスマナーを高め、更にやさしく温かいケアを提供します。
- 4 個別的な外出支援の機会を増やし、楽しみを提供します。
- 5 個別機能訓練計画に基づき、心身の機能維持向上に努めます。
- 6 栄養ケア計画により、食の楽しみと健康管理に努めます。
- 7 医療と介護の連携を密にし、日々の健康管理に努めます。

【施設・設備整備計画】 (単位 千円)

第1期(4～6月)		第2期(7～9月)		第3期(10～12月)		第4期(1～3月)	
物件名 (購入・工事)	金額	物件名 (購入・工事)	金額	物件名 (購入・工事)	金額	物件名 (購入・工事)	金額
空調機器分解整備	8,000	居室内床張替	960	液晶テレビ購入	750		
居室内床張替	960	パソコン	2,000	居室内床張替	960		
				ギャッジベッド買換え	750		
				温冷配膳車2台購入	2,000		
				介護ソフト入替	6,000		
購入等合計	8,960	購入等合計	2,960	購入等合計	10,460	購入等合計	

エ ゆ た か 苑                      定員 50 名                      豊島区長崎 3-26-4  
 短期入所 専用 4 名・空床利用 4 名

【地域における施設ミッション】

未来に安心とやすらぎを求めて、地域の拠点となる施設づくりを目指す

【重点運営方針】

- 1 第三者によるサービス評価の導入、サービスマナーの向上
- 2 町内会、民生委員等地域との交流から地域の拠点として施設作り
- 3 地域医療との連携、認知症ケアの充実
- 4 人事考課制度の活用で、職員のスキルアップ及び研修の充実
- 5 介護予防への取り組み、及びランチ交流会の実施

【施設目標利用率】

平成19年度実績	平成20年度実績	平成21年度見込み	平成22年度目標
96.5%	96.6%	95.0%	96.5%

【重点支援目標】

- 1 援助目標を明確に、ご家族の参加含めケアマネジメントの充実
- 2 リスクマネジメントの充実
- 3 身体拘束0の継続
- 4 外出支援を含むレクリエーションの充実
- 5 苦情解決、及び権利擁護に努めます

【施設・設備整備計画】 (単位 千円)

第1期(4～6月)		第2期(7～9月)		第3期(10～12月)		第4期(1～3月)	
物件名 (購入・工事)	金額	物件名 (購入・工事)	金額	物件名 (購入・工事)	金額	物件名 (購入・工事)	金額
1期内装工事 (2階居室)	800	2期内装工事	800	汚物処理機購入	900	介護浴槽設置	4,500
		ベットマット交換	600	食器洗い洗浄機購入	900		
		食事テーブル購入	600	介護ソフト入替	6,000		
購入等合計	800	購入等合計	2,000	購入等合計	7,800	購入等合計	4,500

リース等(物件・年額)	金額
寝具	1,016
リース等合計	1,016

オ ひ か り 苑                      定員 50 名                      東村山市富士見町 2-7-40  
 短期入所 専用 4 名・空床利用 5 名

【地域における施設ミッション】

「親切・丁寧・誠実」をモットーにして、安心できるサービスの提供

【重点運営方針】

- 1 法令遵守（コンプライアンス）に基づいたサービス提供を徹底します。
- 2 効果的・効率的なサービス提供を図るため、業務標準化を推進します。
- 3 スケジュール管理に基づいた業務遂行を実践します。
- 4 サービスの質を向上するため、計画的な職員研修を実施します。
- 5 コスト削減及び、環境対策にも重点を置きながら安定経営を図ります。

【施設目標利用率】

平成19年度実績	平成20年度実績	平成21年度見込み	平成22年度目標
96.8%	98.0%	97.1%	98.0%

【重点支援目標】

- 1 根拠（エビデンス）に基づいたサービス提供を構築します。
- 2 利用者本位・自己決定に基づいたサービスを提供します。
- 3 利用者の資する能力に応じた自立支援を実践します。
- 4 国際生活機能分類（ICF）の理念に基づいた個別援助を実践します。
- 5 顧客満足度を向上するため、安心・安全・快適な生活環境を提供します。

【施設・設備整備計画】 （単位 千円）

第1期(4～6月)		第2期(7～9月)		第3期(10～12月)		第4期(1～3月)	
物件名 (購入・工事)	金額	物件名 (購入・工事)	金額	物件名 (購入・工事)	金額	物件名 (購入・工事)	金額
調理機プラスチック 購入	2,000	パソコン 6 台・サ ーバー 1 台購入	2,800	ナースコール交換工事	7,000		
コピー複合機交換購入	990			介護ソフト入替	5,000		
購入等合計	2,990	購入等合計	2,800	購入等合計	12,000	購入等合計	

(4) 老人デイサービスセンター

老人福祉法第 10 条第 1 項第 2 号の措置にかかる方（65 歳以上であって、身体上又は精神上著しい障害があるために日常生活を営むのに支障があり、やむを得ない事由により介護保険法に規定する通所介護を利用することが著しく困難であると認められる方）又は介護保険法の規定による通所介護に係る居宅介護サービス費の支給にかかる方等へ、通所により入浴・食事の提供・機能訓練等各種のサービスを提供し、生活の助長、社会的孤立感の解消、心身機能の維持向上並びにその家族の身体的・精神的な負担の軽減を図ります。

ア フジ・デイホーム

1日あたり定員 10名

昭島市中神町 1260

【地域における施設ミッション】

地域密着型通所施設として地域の方々のニーズに合ったサービス提供を目指す

【重点運営方針】

- 1 利用者個々の能力に応じた快適な日常生活を営めるよう援助します。
- 2 温かい家庭的な雰囲気の中で利用者の社会的孤立感の解消ならびに心身機能の維持を図ります。
- 3 ご家族の気持ちに寄り添い、身体的・精神的負担の軽減に努めます。
- 4 居宅介護支援事業所や、市内他通所施設などと連絡を密に取り、情報収集に努め、地域の声に対応出来るよう努めます。
- 5 ボランティア、実習生を積極的に受け入れ、開かれた施設を目指します。

【施設目標利用率】

平成19年度実績	平成20年度実績	平成21年度見込み	平成22年度目標
72.0%	77.0%	70.0%	80.0%

【重点支援目標】

- 1 認知症の緩和ならびに身体機能の低下を防ぐために体操など動きのある活動と創作などの静的活動をバランスよく組み合わせて提供します。
- 2 利用者個々のニーズに合った活動を個別に提供し、残存機能の維持ならびに向上を目指します。
- 3 特養やデイサービスの行事に参加したりデイホーム独自の行事を企画開催することで、より多くの人と触れ合う機会を作り、社会性の維持を図ります。
- 4 デイホーム通信や空き状況報告などにより、多くの情報を発信することによって、開かれた施設を目指します。
- 5 内外の研修に参加したりすることによって介護技術の向上を図り、より安全で快適な介護を目指します。

【施設・設備整備計画】

特になし

イ フジ・デイサービスセンター

1日あたり定員 25名

昭島市中神町 1260

【地域における施設ミッション】

地域の拠点施設として利用者の思いに添った多様な介護サービスの提供を目指す

【重点運営方針】

- 1 各居宅介護支援事業所と連携を図り、要介護状態等の心身の状態を踏まえ、その有する能力に応じ、自立した日常が送れるよう援助します。
- 2 保険者、地域保健、医療、福祉サービスとの連携を図り、総合的なサービスの提供に努めます。
- 3 利用者の人権、主体性や価値観を尊重し、一貫して利用者の立場に立ち、優しさや笑顔の溢れるデイサービスをめざします。
- 4 職員育成を図り、より質の高いサービスが提供できるよう努めます。
- 5 サービス計画に基づき、利用者ニーズを適切に把握した介護を目指します。

【施設目標利用率】

平成19年度実績	平成20年度実績	平成21年度見込み	平成22年度目標
74.1%	71.5%	78.6%	82.0%

【重点支援目標】

- 1 個々の利用者の状況に合ったサービス計画を作成・実行し、より充実した時間を過ごして頂けるよう、尽力して参ります。
- 2 新しい介護技術の進歩に対応し、常に適切な介護技術を持って、一人ひとりに適した援助を行います。
- 3 個人が、人として尊厳を持って、家庭や地域の中で障害の有無や年齢に関わらず、その人らしい安心感のある生活が送れるように自立支援致します。
- 4 質の高いサービスが提供できるよう、職員育成への取り組みを強化していきます。
- 5 「老い」を個人的な出来事として捉えるのではなく、社会的な捉え方ができるように、ボランティアや地域の協力を積極的に受け入れることにより、啓蒙を図っていきます。

【施設・設備整備計画】 (単位 千円)

第1期(4～6月)		第2期(7～9月)		第3期(10～12月)		第4期(1～3月)	
物件名 (購入・工事)	金額	物件名 (購入・工事)	金額	物件名 (購入・工事)	金額	物件名 (購入・工事)	金額
車両	3,500	パソコン購入	100	リネン一式購入	100		
購入等合計	3,500	購入等合計	100	購入等合計	100	購入等合計	

ウ 原町高齢者在宅サービスセンター 1日あたり定員 15名  
新宿区原町 3-84

**【地域における施設ミッション】**

認知症対応地域密着型サービスとして、地域において認知症高齢者の在宅生活を支持するケアをマネジメントしていく

**【重点運営方針】**

- 1 地域ニーズを把握することと、福祉情勢を踏まえて介護事業の将来像を模索することで、安定した稼働率を保つ
- 2 利用者の権利を守り、利用者主体の姿勢でサービスに取り組み、職員の育成と定着化、研修の強化に努める
- 3 本人、家族、サービス事業者、介護支援専門員の話し合いにより、的確なニーズを把握し、個別認知症緩和ケアを確立していく
- 4 ヒヤリ・ハット、事故報告書を有効活用し、リスク管理、苦情対応について報告、検証、改善を図る
- 5 併設する特養、居宅支援事業所、地域包括センターと協同しながら、地域と連携した事業所づくりに努める

**【施設目標利用率】**

平成19年度実績	平成20年度実績	平成21年度見込み	平成22年度目標
70.3%	81.1%	85.0%	90.0%

**【重点支援目標】**

- 1 基本的にドア・ツー・ドアの送迎を行い利用者の移乗、移動の安全確保に努める
- 2 ケアプランに基づき適正な認知症対応型通所介護を実施する
- 3 利用者個々の心身の状況及び家族状況の把握に努め、可能な限り利用者が自立した在宅生活ができるよう支援する
- 4 利用者の健康状態を細かくチェックし、病気等の早期発見に努める
- 5 認知症緩和療法（タクティール）を実践し、利用者の心身の安定を図る

**【施設・設備整備計画】** 特になし

エ 東大和市ふれあいデイセンターひかり苑 1日あたり定員12名  
東村山市富士見町2-7-40

【地域における施設ミッション】

在宅生活の維持継続を図るため、地域社会との連携を強化する

【重点運営方針】

- 1 法令遵守（コンプライアンス）に基づいたサービス提供を徹底します。
- 2 効果的・効率的なサービス提供を図るため、業務標準化を推進します。
- 3 高品質なサービス提供の裏付けとなるような加算取得を推進します。
- 4 計画的な職員研修及び、モチベーションの維持向上を図ります。
- 5 安定経営を推進するため、利用率90%以上を目指します。

【施設目標利用率】

平成19年度実績	平成20年度実績	平成21年度見込み	平成22年度目標
65.1%	74.5%	85.2%	90.0%

【重点支援目標】

- 1 利用者本位・自己決定に基づいたサービス提供を実践します。
- 2 利用者の資する能力に応じた自立支援を実践します。
- 3 認知症緩和のタクティールケア及び、ブンネ法（音楽療法）の充実を図ります。
- 4 家族・関係機関と情報の共有化を図り、質の高いサービス提供を構築します。
- 5 安全・快適・効果的な送迎サービスの充実を図ります。

【施設・設備整備計画】 (単位 千円)

第1期(4~6月)		第2期(7~9月)		第3期(10~12月)		第4期(1~3月)	
物件名 (購入・工事)	金額	物件名 (購入・工事)	金額	物件名 (購入・工事)	金額	物件名 (購入・工事)	金額
				介護ソフト入替	1,000		
購入等合計		購入等合計		購入等合計	1,000	購入等合計	

(5) 地域包括支援センター

要介護状態等となることを予防するため、保健医療の向上及び福祉の増進を図るための総合的な支援や権利擁護のため必要な援助、地域において自立した日常生活を営むことができるよう、包括的かつ継続的な支援により、地域住民の心身の健康の保持及び生活の安定のために必要な援助を行い、保健医療の向上及び福祉の増進を包括的に支援することを目的とし下記の事業を行います。

ア 新宿区榎町高齢者総合相談センター 新宿区原町 3-84

【地域における施設ミッション】

高齢者が住みなれた地域で生活できるよう、「高齢者のなんでも相談所」として事業を展開していく

【重点運営方針】

- 1 今年度より、機能強化としてのスタッフの人員増となり、業務の細分化が図られることにより、総合相談の機能強化が望まれている
- 2 地域包括ケア体制を担う地域の中心的な相談機関としての機能の強化を図る
- 3 高齢者の解決すべき課題、心身の状況を踏まえ、総合的な援助方針の下に必要なサービスを計画的に提供していく、しくみ作りを行う
- 4 予防プラン50件（1名につき）の作成を行う
- 5 認知症サポーター養成講座・新宿いきいき体操の普及に努めていく

【重点支援目標】

- 1 高齢者が、自分らしい生活を継続するための支援
- 2 保健・医療・福祉・地域の連携による包括的なサービス提供を行う
- 3 「権利擁護」の視点に基づく支援
- 4 包括的・継続的なケアマネジメントの支援を行う
- 5 社会福祉士、主任ケアマネージャー、保健師等の3職種によるチームアプローチを行う

【施設・設備整備計画】 特になし

ア 昭島市中部地域包括支援センターあいぼっく 昭島市昭和町 4-7-1

【地域における施設ミッション】

高齢者が住みなれた地域で生活できるよう、「高齢者のなんでも相談所」として事業を展開していく

【重点運営方針】

- 1 地域包括ケア体制を担う地域の中心的な相談機関としての機能の強化を図る
- 2 高齢者の解決すべき課題、心身の状況を踏まえ、総合的な援助方針の下に必要なサービスを計画的に提供していく、しくみ作りを行う
- 3 社会福祉士・主任ケアマネ・保健師の3職種で連携しながら、旧事業者からの円滑な引き継ぎ・運営を行う
- 4 生活機能の低下を予防し、要介護の状態にならないよう介護予防のケアマネジ



メントを行う

- 5 要支援の介護認定を受けた方に対して重度化を予防するための視点を大切に、中部地域の予防ケアプランを作成していく

【重点支援目標】

- 1 高齢者が、自分らしい生活を継続するための支援
- 2 保健・医療・福祉・地域の連携による包括的なサービス提供を行う
- 3 「権利擁護」の視点に基づく支援
- 4 包括的・継続的なケアマネジメントの支援を行う
- 5 社会福祉士、主任ケアマネージャー、保健師等の3職種によるチームアプローチを行う

【施設・設備整備計画】 特になし

(6) 認知症対応型老人共同生活援助事業

認知症の状態にあるために日常生活を営むのに支障がある方が、家庭的な環境の下で、精神的に安定して健康で明るい生活を送れるよう食事の提供等日常生活上の援助を行い、認知症老人の福祉の増進を図ります。

か え で 定員 9 名 昭島市中神町 1260

【地域における施設ミッション】

認知症介護実践の専門機関として地域への啓蒙、情報発信を行う

【重点運営方針】

- 1 利用者の人権を尊重した、自立を支援するサービスの組織的な提供を行います。
- 2 利用者、ご家族への的確な情報提供に努めるとともに、苦情・相談への迅速な対応に努めます。
- 3 第三者評価の実施等、常にサービス改善・向上に努め、顧客満足への思いを念頭に置いたケアに努めます。
- 4 職員会議、ケース会議の定期的な開催による活力ある職場づくりを行うとともに、認知症高齢者への介護技術の習得に向けた積極的な研修参加を行います。
- 5 コスト削減を含めた業務改善により、収支バランスのとれた安定的な経営に努めます。

【施設目標利用率】

平成19年度実績	平成20年度実績	平成21年度見込み	平成22年度目標
98.9%	99.3%	96.0%	99.5%

【重点支援目標】

- 1 家庭的で季節感のある行事の充実により、日常生活に潤いを持つようにします。
- 2 日常的な散歩や外出による身体機能の維持に努め、健康な毎日を過ごせるよう配慮します。
- 3 利用者の意思を尊重した食事内容の充実にも努めるとともに、利用者の自発的な準備等への関わりに努めます。
- 4 業務マニュアルの活用と見直しを行い、統一した利用者支援のために関係部署との連携を図りながら進めます。
- 5 地域社会の一員としての生活を大切に、様々な場面での地域交流を図ります。

【施設・設備整備計画】 (単位 千円)

第1期(4～6月)		第2期(7～9月)		第3期(10～12月)		第4期(1～3月)	
物件名 (購入・工事)	金額	物件名 (購入・工事)	金額	物件名 (購入・工事)	金額	物件名 (購入・工事)	金額
浴室給湯器改修工事	480	スプリンクラー設置工事	6,800				
食堂テーブル整備	198	2階洗面給湯器改修工事	130				
購入等合計	678	購入等合計	6,930	購入等合計		購入等合計	

リース等(物件・年額)	金額
空気清浄・加湿器	52
玄関マット・モップ	45
リース等合計	97

(7) 居宅介護支援事業所

介護保険法に規定する居宅要介護者が、指定居宅サービス等の適切な利用ができるよう、当該居宅要介護者等の依頼を受けて、居宅サービス計画を作成するとともに、指定居宅サービス等の提供が確保されるよう指定居宅サービス事業者等との連携調整その他の便宜の提供および介護保険施設への紹介等の便宜を提供します。

ア フ ジ ホ ー ム	昭島市中神町 1260
イ 原 町 ホ ー ム	新宿区原町 3-8
ウ ゆ た か 苑	豊島区长崎 2-26-4
エ ひ か り 苑	東村山市富士見町 2-7-40

## (8) 訪問介護員養成研修事業

訪問介護員（ホームヘルパー）は、都道府県知事の指定を受けた訪問介護養成研修事業者の行う研修の課程を修了し修了証書の交付を受けた者です。雇用の拡大ならびに質の高い介護人材の確保や、資格を持たない職員の育成を目的としています。

### 2 級課程（通学）開催期間

第 1 回 平成 22 年 4 月～6 月 定員 20 名

第 2 回 平成 22 年 10 月～12 月 定員 20 名

おもな開催会場

新宿区原町 3-84

昭島市中神町 1260

## 3 障がい者支援系施設の経営

知的障がい者援護施設（更生、授産）、知的障がい者支援施設、救護施設、心身障がい者福祉ホーム、身体障がい者福祉センター等を経営します。

### 【グループ方針】

政権交代後国の障害者施策の動向見定め、新体系への移行を踏まえて安定経営をめざし、各施設が相互に連携し、グループの機能強化を図ります。

民間移譲施設においては、円滑な運営を図り、また、指定管理施設は、最終年度となるため、事業の検証を行い継続へと繋がることへ努めます。

利用者一人ひとりの立場にたった支援、思いに寄り添った支援を行い、利用者満足の高い施設サービスに努めます。

### 【グループ目標】

- 1 利用者一人ひとりの多様なニーズに対して、様々なサービスをマネジメントし、利用者満足度の高い施設を目指します。
- 2 障がい者支援グループとして、補助金、各サービスの報酬単価や運営努力加算等の動向を見ながら、安定した経営にとりくでいきます。
- 3 人材育成においては、コア人材及び新任を含め時代にそなえる人材の育成していきます。
- 4 地域福祉に関しては、地域の特別支援学校、各市区長村の障害福祉計画に沿って関係機関と協力し地域に貢献していきます。又、自立支援協議会へ参画し協働していきます。
- 5 障がい（児）者の領域においても、発達障害・高次脳機能障害などの二

ーズに对应されるように専門性を養ない、又、新たに触法障害者の支援も視野に入れサービス提供をしていきます。

#### (1) 知的障がい者援護施設

##### -更生施設-

18歳以上の知的障がい者の方へ入所または通所により、これを保護し、その更生に必要な指導および訓練を行います。

##### -授産施設-

18歳以上の知的障がい者であって、雇用されることの困難な方へ、通所により必要な訓練や仕事を用意し、自立生活を援助します。

ア さ や ま 園 入所定員 100 名 東村山市富士見町 2-7-13  
短期入所 専用 5 名

#### 【地域における施設ミッション】

利用者のニーズ、ライフステージに応じた自立支援・生活支援を通し、利用者が自己選択・自己決定する生活の主体者として生きるサポートをする

#### 【重点運営方針】

- 1 23年度新体系に移行を予定し、多機能型施設としてのサービス体系、サービス内容について検討、今年度は移行準備期間とします。
- 2 男性利用者の受入を開始し地域ニーズに对应していきます。
- 3 高齢、重度の利用者が年々増加している為に、安心、安全に園内生活を送れるよう、環境を整えて行きます。
- 4 新任職員の割合が高いことなどを考慮して、基礎的な研修を設定し、全体的にも資質向上に向けた研修を計画的に行います。
- 5 グループホーム・ケアホームの運営全般についてより適切で円滑な事業展開が図れるようにします。

#### 【施設目標利用率】

平成19年度実績	平成20年度実績	平成21年度見込み	平成22年度目標
98.4%	101.7%	100.2%	100.0%

#### 【重点支援目標】

- 1 高齢化、重度化していく利用者、就労支援対象者、一人ひとりのニーズを的確に反映した支援計画を実施します。
- 2 高齢化、重度化していく利用者には、家族や地域との関係を維持し、一人ひとりの生活の価値観を大切にした支援をします。

- 3 就労支援の対象者となる利用者は、就労に向けて必要な生活面、作業面、社会的なマナーなどが身につけられるよう支援します。
- 4 業務マニュアルの活用と見直しを行い、統一した利用者支援のために関係部署との連携を図りながら進めます。
- 5 男性利用者の入所に向けて、受入体制を整え、従来からの利用者と共に満足度の高い支援をします。

【施設・設備整備計画】 (単位 千円)

第1期(4～6月)		第2期(7～9月)		第3期(10～12月)		第4期(1～3月)	
物件名 (購入・工事)	金額	物件名 (購入・工事)	金額	物件名 (購入・工事)	金額	物件名 (購入・工事)	金額
居室床改修工事	1,000	トイレ改修工事	10,000				
福祉車両の購入	2,900	洗面台設置改修工事	1,496				
		屋上洗濯干場工事	1,106				
		エレベーター設置工事	10,000				
購入等合計	3,900	購入等合計	22,602	購入等合計		購入等合計	

リース等(物件・年額)	金額
空調機保守	4,475
電解水装置	1,210
館内清掃業務委託	1,009
車両(2台)	1,211
リース等合計	7,905

イ 小茂根福祉園 更生施設 通所定員 30名 板橋区小茂根 3-12-21  
授産施設 通所定員 30名

【地域における施設ミッション】

区立福祉園としての期待と責務を果たし、利用者本位の質の高い福祉サービスの提供をする

【重点運営方針】

- 1 23年4月の障害者自立支援法の新法移行を控え、その準備と研究を徹底します。
- 2 同援憲章を基に、セクシャルハラスメント、パワーハラスメントの防止を含めた組織機能としてのコンプライアンスを徹底します。
- 3 指定管理者最終年度にあたり、継続指定を受けるべく、準備を行います。
- 4 利用者、家族、職員のセルフエスティームを大切にする施設を目指します。

5 地域からの期待の高い、居住支援サービスの具体的な計画に着手します。

【施設目標利用率】 更生施設

平成19年度実績	平成20年度実績	平成21年度見込み	平成22年度目標
82.0%	81.0%	103.7%	120.0%

【重点支援目標】 更生施設

- 1 健康で意欲的な生活を目指します。
- 2 『選ぶこと、選ばれること』を大切にした支援を行います。
- 3 自立へ向けて、経験し、達成するわくわくするような活動プログラムを充実させます。
- 4 家族とともに自立を考え、親子の期待を持った距離感を探ります。
- 5 さまざまな障害に対応できるよう、職員のスキルアップを図るとともに、それを支えるシステムを構築します。

【施設・設備整備計画】 更生施設 (単位 千円)

第1期(4~6月)		第2期(7~9月)		第3期(10~12月)		第4期(1~3月)	
物件名 (購入・工事)	金額	物件名 (購入・工事)	金額	物件名 (購入・工事)	金額	物件名 (購入・工事)	金額
厨房改修工事	500	活動用リヤカー	140	楽器購入	187		
		玄関雨避け屋根設置工事	500				
購入等合計	500	購入等合計	640	購入等合計	187	購入等合計	

リース等(物件・年額)	金額
車両	609
コピー機	216
空気清浄機	148
リース等合計	973

【施設目標利用率】 授産施設

平成19年度実績	平成20年度実績	平成21年度見込み	平成22年度目標
77.0%	70.0%	80.1%	85.0%

【重点支援目標】 授産施設

- 1 厳しい経済状況の下、工賃支給額の水準維持に努めます。
- 2 地域で生活する力を獲得するために、自活プログラムを充実させます。

- 3 様々な形の仕事（就労や実習）を通して、働くことで人に必要とされ、褒められ、役に立つことを学習します。
- 4 本人会を充実させ、自己決定を大切にします。
- 5 ボランティア活動クラブ活動など余暇的活動を充実させ、生活の幅を広げます。

【施設・設備整備計画】授産施設（単位 千円）

第1期(4～6月)		第2期(7～9月)		第3期(10～12月)		第4期(1～3月)	
物件名 (購入・工事)	金額	物件名 (購入・工事)	金額	物件名 (購入・工事)	金額	物件名 (購入・工事)	金額
トイレ改修工事	700	真空包装機	300	作業台塗装	200	非常階段塗装	100
厨房改修工事	500	給茶器	200				
購入等合計	1,200	購入等合計	500	購入等合計	200	購入等合計	100

リース等(物件・年額)	金額
車両	609
コピー機	216
空気清浄機	148
リース等合計	973

ウ 立川福祉作業所 授産施設 通所定員 75 名 立川市柴崎町 3-13-11

【地域における施設ミッション】

障害者が地域でその人らしく、住み続けられるように支援する

【重点運営方針】

- 1 運営5年目を迎え、地域での実績評価も高く通所希望者のニーズに応え定員の弾力化をはかり安定した適切な経営に努めます。
- 2 受注作業では各企業との連携を強化し更なる受注量の安定の確保と新規開拓も視野に入れ取り組みます。
- 3 製パン事業においては、高品質の提供・新製品の開発・顧客サービスへの徹底 販売拡大等で売上を伸ばし利用者の工賃に還元していきます。
- 4 利用者が日中働く場として、快適に過ごせるように環境整備をしていきます。
- 5 ケアホームでは、利用者が地域で安心して暮らせるように生活全般（生活・余暇・就労）を支援していきます。

【施設目標利用率】

平成19年度実績	平成20年度実績	平成21年度見込み	平成22年度目標
81.0%	83.2%	90.0%	90.0%

【重点支援目標】

- 1 新法移行の最後年を迎え、区分判定等は利用者・保護者と協力を得ながら、関係機関と連携し利用者に寄り添いながらスムーズな移行に努めます。
- 2 利用者サービスにおいては、一人ひとりのニーズに合わせた個別支援計画の充実をはかり、就労支援・生活支援・余暇支援等で総合的に支援を行っていきます。
- 3 就労支援では、就労継続、就労定着支援を主にしながら、更にステップとして一般就労への意欲を育て企業実習・求職活動を含めた支援に取り組みます。
- 4 余暇支援では、利用者がより豊かに生活を楽しめるように、利用者のニーズに応えられるよう魅力ある内容を選択できるようにしていきます。

【施設・設備整備計画】 (単位 千円)

第1期(4～6月)		第2期(7～9月)		第3期(10～12月)		第4期(1～3月)	
物件名 (購入・工事)	金額	物件名 (購入・工事)	金額	物件名 (購入・工事)	金額	物件名 (購入・工事)	金額
冷蔵庫・冷凍庫購入	1,500	食堂壁張替工事	2,000				
コンベクション購入	2,000	作業場蛍光灯交換	500				
購入等合計	3,500	購入等合計	2,500	購入等合計		購入等合計	

(2) 知的障がい者支援施設

障害者自立支援法の多機能型施設として生活介護（旧法：更生）及び就労継続支援 B（旧法：授産）を行います。

東村山生活実習所 生活介護 通所定員 30 名 東村山市富士見町 1-5-11  
 就労継続支援 B 通所定員 10 名  
 短期入所 定員 2 名

【地域における施設ミッション】

安心で充実した地域生活をおくる支援をする

【重点運営方針】

- 1 事業が障害者自立支援法に則した運営になり、新たに 3 事業になるため、それぞれの事業の運営について、基本となる体制の確立をする。
- 2 新しい建物の維持管理、清潔保持をするため保守業者を導入すると共に、丁寧



な仕様など職員間での徹底をはかる。

- 3 地域にある様々な施設などとも連携を図り、利用者生活が施設のみならず地域社会で支えているというネットワーク作りをしていく。
- 4 利用者の安全対策などのマニュアルの見直しと職員一人ひとりの利用者支援技術および接遇の向上を図るための研修を実施し、組織全体の向上を図る。

#### 【施設目標利用率】

平成19年度実績	平成20年度実績	平成21年度見込み	平成22年度目標
87.0%	90.7%	91.0%	92.0%

#### 【重点支援目標】

- 1 利用者の思いを十分理解できる支援者を目指し、その思いに寄り添った支援を行なっていく。
- 2 障がいの重度化、多様化にあわせ必要な支援技術を身につけ、適切な介助、支援を提供していく。
- 3 新体系に移行し定員が3名増加する生活介護については、個別支援を充実し、利用者の安心、安全、満足を向上していく。
- 4 新事業の就労継続支援Bについては、利用者の定着、安定した作業の提供、工賃の安定支給を目指す。
- 5 新事業の短期入所については、利用者とその家族が安心して利用できる環境を提供する。

【施設・設備整備計画】 特になし

### (3) 救護施設

身体上又は精神上著しい障がいがあるために、独立して日常生活の用を弁ずることのできない要保護者の方に生活扶助を行います。

昭 島 荘 定員 100 名 昭島市中神町 1260

#### 【地域における施設ミッション】

利用者個人のライフスタイルやライフステージに合わせた支援を行う

#### 【重点運営方針】

- 1 高齢化・精神障害者支援への対策
- 2 豊かで充実した生活の実現
- 3 質の高いサービスを行う
- 4 快適な生活が出来る環境づくり

## 5 情報開示

### 【施設目標利用率】

平成19年度実績	平成20年度実績	平成21年度見込み	平成22年度目標
100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

### 【重点支援目標】

- 1 精神障害者の若年層に対応可能な施設機能の開発を図る
- 2 個別支援計画書への利用者参加の徹底
- 3 安心して豊に生活できるための体制の確立
- 4 サービスの平準化を進めるための具体化

### 【施設・設備整備計画】 (単位 千円)

第1期(4～6月)		第2期(7～9月)		第3期(10～12月)		第4期(1～3月)	
物件名 (購入・工事)	金額	物件名 (購入・工事)	金額	物件名 (購入・工事)	金額	物件名 (購入・工事)	金額
非常口誘導灯改修工事	1,208	玄関下駄箱修理	500				
熱感知機交換	630	冷温水ユニット整備	2,105				
天井外塗装改修工事	1,000	汚物除去機購入	997				
ホームページ作成	601	ガス式温蔵庫購入	843				
パラソル・テーブル設置	546						
購入等合計	3,985	購入等合計	4,445	購入等合計		購入等合計	

リース等(物件・年額)	金額
寝具	新規
リース等合計	

#### (4) 心身障がい者福祉ホーム

豊島区内の心身障がい者で特定の要件を満たす方へ、日常生活における援助等を行い、心身障がい者の自立生活を助長します。また、合わせて緊急一時保護も行います。

さくらんぼ

定員 14 名

豊島区西池袋 3-8-20

### 【地域における施設ミッション】

豊島区在住の障害者の方たちが安心して地域生活を送るための支援の提供

【重点運営方針】

- 1 長期自立援護、短期自立訓練、緊急一時保護・レスパイト事業を柱に多種多様なニーズにこたえられるよう支援内容の充実を図ります。
- 2 地域自立支援協議会、就労支援ネットワーク等に参加し、地域移行、居住支援等新たに地域生活を支える役割を担えるよう豊島区と協働します。
- 3 職員の人材育成とマニュアルの活用、見直し等によるリスクマネジメントをすすめ、質の高いサービスの提供を目指します。
- 4 利用者の生活環境の向上と建物維持管理の観点から空調設備の交換、屋上ベランダ防水工事を実施します。
- 5 地域生活サポートとしてグループホーム、移動支援事業、ひとり暮らし支援等を活用し地域で生活する障害者の生活をトータルに支援します。

【施設目標利用率】

平成19年度実績	平成20年度実績	平成21年度見込み	平成22年度目標
67.5%	55.8%	55.0%	55.0%

【重点支援目標】

- 1 利用者本人の希望、将来設計や家族状況等をトータルにとらえ、「寄り添う支援」を目指します。
- 2 日常的にさくらんぼを利用していない方の緊急利用が増えていく中、安心して受け入れられるよう職員の専門性の向上、関係機関との連携を進めます。
- 3 看護師、嘱託医、協力医療機関と連携し医療的な支援が必要な方のみならず利用者が安心して生活できる支援を行います。
- 4 さくらんぼ利用者だけでなく地域で生活する障害者の交流の場や、日常的に相談できる場としての役割を果たします。
- 5 一人ひとりのニーズに沿って多くの方が安心して、使いやすさを感じられるよう利用をコーディネートし支援をいたします。

【施設・設備整備計画】 (単位 千円)

第1期(4～6月)		第2期(7～9月)		第3期(10～12月)		第4期(1～3月)	
物件名 (購入・工事)	金額	物件名 (購入・工事)	金額	物件名 (購入・工事)	金額	物件名 (購入・工事)	金額
				居室内塗装工事	672		
				空調機交換、屋上防水工事	豊島区負担		
購入等合計		購入等合計		購入等合計	672	購入等合計	

リース等(物件・年額)	金額
カーテン	177
コピー	114
玄関マット	50
リース等合計	341

#### (5) 身体障がい者福祉センター

東久留米市内の居宅で生活している 15 歳以上の心身障がい者の方が、住みなれた地域社会の中で安心して生活が送れるように各種サービスを提供し、心身障がい者の自立助長及び介護にあたる家族の福祉向上を図ります。

さいわい福祉センター 東久留米市幸町 3-9-28

主な事業 地域活動支援センター事業  
 身障障がい者機能回復訓練事業  
 入浴サービス事業  
 都型ショートステイ（宿泊）  
 日中一時支援事業  
 生活介護・就労支援事業

#### 【地域における施設ミッション】

24 時間 365 日、地域福祉の拠点として必要なサービスを迅速に提供し、誰もが安心して地域での生活が継続できるよう支援する

#### 【重点運営方針】

- 1 これまでの事業の検証と今後の指定管理の事業継続に向けての取り組みを強化します。
- 2 安定した事業運営と効率的な経費の執行（コスト管理）に全職員で取り組みます。
- 3 東久留米市の地域生活支援の拠点として、市民ニーズに沿った良質なサービス提供に努めます。
- 4 地域貢献・関係機関との連携（医療・教育・地域住民）を進め、市の障害福祉計画の推進に寄与します。
- 5 職員の個別育成計画に基づき、外部研修及び専門性のスキルの習得などを促進し、福祉人材の育成をおこないます。

#### 【重点支援目標】

- 1 必要な時に必要なサービスが提供できるよう、設備環境を整備するとともに、

利便性の高い、柔軟で良質なサービス提供に努めます。

- 2 就労支援体制を整備し、就労定着支援や生活支援が十分にできる体制を目指します。
- 3 相談支援事業の体制を充実させ、情報提供やサービス利用のマネジメントを行い、安心して生活が継続できるよう支援します。
- 4 自立支援協議会の設立等、関係機関と協働し地域福祉の向上に努めます。
- 5 専門性の向上とともに、多様化するニーズ（発達障害・高次脳機能障害・触法障害者等）に応えられる人材の育成を目指します。

【施設・設備整備計画】 (単位 千円)

第1期(4～6月)		第2期(7～9月)		第3期(10～12月)		第4期(1～3月)	
物件名 (購入・工事)	金額	物件名 (購入・工事)	金額	物件名 (購入・工事)	金額	物件名 (購入・工事)	金額
ボイラー改修工事 ※市と協議		パソコン購入 (講座・就労)	500	空調設備改修工事※市 と協議中		プロジェクター (ホール用)	1,000
		調理場改修工事	1,000	地デジ対応テレビ購入	400		
購入等合計	0	購入等合計	1,500	購入等合計	400	購入等合計	1,000

(6) 共同生活介護（ケアホーム）・共同生活援助（グループホーム）

障害者自立支援法第5条第10項に定める共同生活介護及び第16項に定める共同生活援助事業を利用する障がい者に共同生活を営む生活の場を提供し、共同生活介護においては、入浴・排泄または食事の介護等を行い、共同生活援助においては、相談その他日常生活の援助を行い、自立した生活を営めるよう支援します。

ア	アミニティ富士見	定員 6 名	東村山市富士見町 2-10-38
イ	グリーンハイツ	定員 6 名	東村山市野口 2-25-60
ウ	フレンズ・モエ	定員 4 名	東大和市清水 6-1189-3
エ	パ                   ル	定員 6 名	東村山市本町 4-17-1
オ	それいゆ小川	定員 6 名	小平市小川東町 1-39-6
		(上記 5 か所	バックアップ施設 さやま園)
オ	レヂオンス巣鴨	定員 4 名	豊島区巣鴨 5-15-8
カ	はなみずき	定員 4 名	豊島区池袋 3-70-14
キ	ユ                   カリ	定員 4 名	豊島区长崎 2-16-18
		(上記 3 か所	バックアップ施設 さくらんぼ)
ク	夢   オ   ハ   ナ	定員 6 名	国立市中 1-13-48
		(バックアップ施設	立川福祉作業所)

### 【地域における施設ミッション】

利用者が地域で生活の主体者となる支援をする

### 【重点運営方針】

- 1 グループホーム全体で運営費の効率的な活用を検討し、運営の安定化を進めます。
- 2 サービス管理責任者、管理者、生活支援員、世話人の適切な配置と業務内容の見直しを行いサービスの向上に努めます。
- 3 バックアップ施設との連携を密にし、施設とグループホーム両面から日々の支援の向上を図ります。
- 4 利用者の権利擁護、個別の支援を柱とし、世話人、生活支援員が意識を持って対応できるよう人材を育成します。

### 【重点支援目標】

- 1 利用者が住まいの場として、仲間と安全に安心して憩える生活を支援していきます。
- 2 利用者一人ひとりの気持ちに寄り添い、地域で主体的に生活が送れるよう支援します。
- 3 個別支援計画に基づき地域での生活がより充実するよう、就労、生活、余暇活動を支援します。
- 4 社会資源の活用や地域活動への参加等地域生活の幅が広がるように支援します。
- 5 利用者の家族、就労先、関係機関、支援機関との連携を図り安心して地域生活を送れるよう支援します。

## (7) 障がい者地域生活支援事業

障害者自立支援法第 2 条および第 77 条に基づき、主に身体・知的障がいの方に対して、地域生活において日常生活を営むのに必要な福祉サービスを提供いたします。

### ア さくらんぼ移動支援事業所

障害者自立支援法第 77 条 1 の第 3 項に定める移動支援事業において、障がい者の有する能力に応じて、自立した日常生活の援助、社会参加の促進のための移動支援サービスを行います。

### イ さいわい福祉センター

指定障がい福祉サービス（居宅介護・重度訪問介護）として、居宅にて入浴・食事等の介護その他に日常生活に必要な支援を行います。

また、障害者自立支援法第 77 条 1 の第 3 項に定める移動支援事業を行います。

#### 4 児童・女性支援系施設の経営

母子生活支援施設、児童養護施設、婦人保護施設を経営します。

##### 【グループ方針】

- ・ 児童の健全育成と児童、女性、母親の自立支援を行います。
- ・ 職員の資質向上と、業種間の相互理解を深めます。
- ・ 三業種に共通した専門性の確立を目指します。
- ・ 法令を遵守し、権利と尊厳を擁護します。
- ・ 職員のメンタルヘルスケアに努めます。

##### 【グループ目標】

###### 1 自立支援

利用者の意思や人格を尊重し、一人ひとりの自立を支援します。

個人のニーズに応え、自立した日常生活を営むことが出来るように支援します。

###### 2 人材の育成と資質向上への取り組み

職員個人の育成計画に基づいて、職員の意識改革と人材育成を行いません。グループ内研修の充実と施設間（グループ及び他グループ）交流研修を行い、職員の育成に取り組めます。

###### 3 児童・女性支援系グループの支援プログラムの作成

施設機能の特性を活かしつつ、ケアの改善・向上に向けた取り組みを行います。精神的ケアの充実のために、地域の関係機関と協働し「関係性の視点」に着目した支援プログラムに取り組めます。

###### 4 コンプライアンスと人権侵害防止

法人の同援憲章を基本に、法令・諸規則を遵守し誠実かつ公正で適切な施設運営を目指します。また、利用者の人格と人権を尊重し、最善の利益を護ります。

###### 5 職員のメンタルヘルスケアへの取り組み

心身ともに健康に働くことができる快適な環境を整え、職場における「心の健康づくり」に取り組めます。

##### (1) 母子生活支援施設

18 歳未満の子供を養育している母子家庭等の女性が、子どもと一緒に利用できる施設です。利用者の心身と生活を安定するための相談・援助を進めながら、

自立を支援しています。

ア サンライズ武蔵野 定員 20 世帯

【地域における施設ミッション】

母と子の「こころ」を支え、子どもの未来を共に育みます

【重点運営方針】

- 1 施設改築中の定員変更（10 世帯への定員減）に向け、今年度中に利用世帯を 12 世帯とする
- 2 施設改築後の事業展開に向け、新規事業も含め、具体的な事業内容の検討と準備を進めていく
- 3 職員が心身共に健康に働くことができるよう職場環境を整え、心身の健康増進に努める

【施設目標利用率】

平成19年度実績	平成20年度実績	平成21年度見込み	平成22年度目標
87.9%	90.8%	87.9%	60.0%

【重点支援目標】

- 1 施設改築に向けた退所支援をするにあたり、利用者に不安を感じさせないよう共に自立支援計画を立て、実施していく
- 2 利用者同士気軽に話ができる交流の場を増やし、意見交換の場として活用してもらう
- 3 学童が新しい環境に馴染めるよう、放課後や長期休暇中の対応を再考し、個別に応じた支援を行う
- 4 学童に対する支援を充実させるため、日常生活場面へのボランティア導入及び活用を進める

【施設・設備整備計画】 (単位 千円)

第1期(4~6月)		第2期(7~9月)		第3期(10~12月)		第4期(1~3月)	
物件名 (購入・工事)	金額	物件名 (購入・工事)	金額	物件名 (購入・工事)	金額	物件名 (購入・工事)	金額
防災用リヤカー購入	157			改築第1期工事	79,618	ソファベッド(静養室)	250
施設内サーバー交換	200						
冷蔵庫(事務所)購入	150						
購入等合計	507	購入等合計	0	購入等合計	79,618	購入等合計	250



イ サンライズ青山

定員 20 世帯

港区緊急一時保護 1 世帯

【地域における施設ミッション】

児童福祉法・法人の理念・グループ目標を踏まえ、社会資源の一翼として役割が充分担えるよう地域協働に努めます

【重点運営方針】

- 1 様々な課題を抱える利用者一人ひとりの心が癒され、自立生活への活力が育まれる温かみのある施設運営を行ないます。
- 2 施設内の住環境整備に努め、母と子が心身ともに安心・安全を実感できる生活の場を提供します。
- 3 DV 被害、被虐待児等の母子を積極的に受け入れ利用率向上に努めます。
- 4 関係諸機関等とのネットワークを結び地域協働に努めます。
- 5 職員の資質向上を図り、施設全体でサービス向上に取り組みます。

【施設目標利用率】

平成19年度実績	平成20年度実績	平成21年度見込み	平成22年度目標
90.1%	98.0%	98.5%	100.0%

【重点支援目標】

- 1 DV 被害、児童虐待、精神不安、離婚問題等々、母子一人ひとりに応じた相談援助・支援及び、必要な方へ専門職員の対応による心理的ケアを行います。
- 2 就労継続や子育て支援に補助保育を行います。
- 3 母子の安定と児童の健全育成に各種行事等の活動を行ないます。
- 4 自立転宅後の訪問・相談等のアフターケアを行ないます。
- 5 関係機関と密接に連携した支援を行ないます。

【施設・設備整備計画】 (単位 千円)

第1期(4~6月)		第2期(7~9月)		第3期(10~12月)		第4期(1~3月)	
物件名 (購入・工事)	金額	物件名 (購入・工事)	金額	物件名 (購入・工事)	金額	物件名 (購入・工事)	金額
学童室エアコン購入	750	館内放送設備改修工事	1,600	下駄箱改修工事	700	液晶テレビ 3 台購入	240
パソコン購入	400	風呂釜改修工事	600				
購入等合計	1,150	購入等合計	2,200	購入等合計	700	購入等合計	240

ウ サンライズ万世 定員 20 世帯  
 子育て短期支援事業 1 世帯  
 都緊急一時保護 1 世帯

**【地域における施設ミッション】**

共に生き、共に育ち合う母と子の生活の拠点です

**【重点運営方針】**

- 1 法人の基本理念・基本方針を充分理解し、利用者が安全で安心して生活が送れる環境を整え、人格と人権を尊重しより良いサービスを提供します。
- 2 基本法令等の理念を踏まえ「利用者の基本的人権の尊重」「健全育成と社会的自立の援助」「地域に開かれた施設づくり」に重点をおいた施設運営を行います。
- 3 OJTや外部研修により、職員一人ひとりが豊かな人間性を高められるよう人材育成等に務めます。
- 4 地域の社会資源として、地域の幼児・学童期の子どもを対象として、認知行動療法や応用行動分析を取り入れて、子どもの発達と療育相談に取り組みます。

**【施設目標利用率】**

平成19年度実績	平成20年度実績	平成21年度見込み	平成22年度目標
96.1%	97.5%	95.0%	100.0%

**【重点支援目標】**

- 1 複雑な課題を抱えた利用者には、個人情報保護して意思を尊重し自立支援計画に基づいたサービスを提供します。
- 2 児童が心身ともに健やかに育つように、関係機関と連携し子育て支援や生活全般の支援を行います。
- 3 心理相談員を常勤化し心理ケアを充実させ、精神面等の悩みや相談に対してアドバイスをします。
- 4 アフターケアとして退所者に対して、相談や援助を行ない関係機関とともにネットワークを図ります。
- 5 サービス評価を受審し職員が問題意識を持ち利用者サービスの向上を図ります。

**【施設・設備整備計画】** (単位 千円)

第1期(4～6月)		第2期(7～9月)		第3期(10～12月)		第4期(1～3月)	
物件名 (購入・工事)	金額	物件名 (購入・工事)	金額	物件名 (購入・工事)	金額	物件名 (購入・工事)	金額
デジタル複合機購入	660	3階窓転落防止工事	426	壁紙張替工事	500		
防災用倉庫購入	190			非常灯電気交換	200		
心理判定検査機購入	150						
3階屋上フェンス改修工事	305						
購入等合計	1,305	購入等合計	426	購入等合計	700	購入等合計	

エ サンライズ山中 定員 20 世帯

【地域における施設ミッション】

社会的ニーズに添って母子ケアの機関としての役割を担っていく

【重点運営方針】

- 1 暫定定員解除に向けて利用率をあげる
- 2 子どもの心身の健全育成支援をする
- 3 母子にとっての安心・安全な場所の提供をし生活環境の充実を図る
- 4 育成計画に基づいた人材育成に取り組む
- 5 地域の中での継続的な施設運営をしていく

【施設目標利用率】

平成19年度実績	平成20年度実績	平成21年度見込み	平成22年度目標
69.0%	75.8%	79.5%	90.0%

【重点支援目標】

- 1 支援困難な精神疾患のある母に対しての精神的ケアの充実を図る
- 2 母から影響を受けている子に対しての子育て・養育支援
- 3 各関係機関との連携を構築した支援
- 4 能力に合った職場探しや情報提供。補助保育などによる就労支援
- 5 退所者への自宅訪問、電話相談等のアフターケア実施

【施設・設備整備計画】 (単位 千円)

第1期(4～6月)		第2期(7～9月)		第3期(10～12月)		第4期(1～3月)	
物件名 (購入・工事)	金額	物件名 (購入・工事)	金額	物件名 (購入・工事)	金額	物件名 (購入・工事)	金額
各所補修工事 ・4階非常扉	735	非常火災通報装 置取替工事	405	事務所戸棚設置	95		
・洗濯場							
・事務所雨漏り							
・3階廊下							
コインシャワー改修工事	2,625						
購入等合計	3,360	購入等合計	405	購入等合計	95	購入等合計	

(2) 児童養護施設

乳児を除いて、保護者のいない児童、虐待されている児童、その他環境上養護を要する児童を養護し、あわせてその自立を支援します。

双葉園 定員 40名 昭島市中神町 1260  
 高嶋の家 定員 6名 昭島市中神町 1172-21  
 (地域小規模) 計 46名

【地域における施設ミッション】

子どもの人権を守り、自立を支援します

【重点運営方針】

- 1 自立支援を基軸に、各児童に沿った一貫性ある支援を図ります。
- 2 安心安全の生活環境を整え、児童の権利を擁護します。
- 3 愛着障害を普遍的な課題と捉え、人間関係の再構築を図ります。
- 4 地域との良好な関係を継続し、施設機能を地域に提供できるよう努力します。
- 5 よりよい支援者となるよう、資質の向上に努め専門性を高めます。

【施設目標利用率】

平成19年度実績	平成20年度実績	平成21年度見込み	平成22年度目標
96.0%	96.0%	90.0%	100.0%

**【重点支援目標】**

- 1 本体施設の小規模ケア実現に向けて環境を整え、専門機能強化施設として取り組む準備を始めます。また地域小規模施設開設に向けても準備します。
- 2 法人グループ施設と協働し人材育成を図ります。
- 3 利用者の最善の利益を護り、人格・人権を尊重します。
- 4 グループホームの小規模ケアを活かし、職員と子ども達との愛着関係を高め、子ども達の生活力を育みます。
- 5 地域の一員として生活を築き、自立を支援していきます。

**【施設・設備整備計画】** (単位 千円)

第1期(4～6月)		第2期(7～9月)		第3期(10～12月)		第4期(1～3月)	
物件名 (購入・工事)	金額	物件名 (購入・工事)	金額	物件名 (購入・工事)	金額	物件名 (購入・工事)	金額
パソコン購入	625	ミニキッチンの 設置工事	3,160	男子居室改修工事	3,100	二段ベッド購入	991
カラー複合機購入	730			洗濯機乾燥機	1,319		
利用者用テレビ購入	540						
購入等合計	1,895	購入等合計	3,160	購入等合計	4,419	購入等合計	991

(3) 婦人保護施設

売春防止法に基づく未然防止と自立のための支援を必要とする女性を保護し、生活及び就労支援を行います。

いこいの家 定員 40 名

**【地域における施設ミッション】**

女性の人権を守り、心のケアを行い、その自立を支援します

**【重点運営方針】**

- 1 売春防止法、DV防止法及び人身取引行動計画に基づき、女性の人権を守り、心のケアとともにその自立を支援します。
- 2 一時保護を利用するこどもたちに安全と安心を提供し、その心のケアとともに健全な育成を支援します。
- 3 質の高いサービス提供のために、コア人材、新任職員、その他すべての職員の育成に努めます。
- 4 地域及び関係機関との連携を密にし、よりよいサービスを提供します。

**【施設目標利用率】**

平成19年度実績	平成20年度実績	平成21年度見込み	平成22年度目標
63.0%	60.0%	80.0%	82.0%

【重点支援目標】

- 1 さまざまな課題を持つ女性たちが、自尊の感情を持ち、自信を取り戻して生活再建ができるよう支援します。
- 2 一人ひとりの支援をよりレベルの高いものとするために、各職種が協働して支援体制の充実が図れるようにします。
- 3 心理士の配置をより充実させ女性と子どもの精神的ケアに重点をおいた支援をおこないます。
- 4 地域移行に向けたステップハウスの活用をし、利用者の支援の充実をはかります。
- 5 退所者自立生活援助事業、アフターケアの充実をはかり、地域の関係機関との連携をはかります。

【施設・設備整備計画】 (単位 千円)

第1期(4～6月)		第2期(7～9月)		第3期(10～12月)		第4期(1～3月)	
物件名 (購入・工事)	金額	物件名 (購入・工事)	金額	物件名 (購入・工事)	金額	物件名 (購入・工事)	金額
トイレ改修工事	6,500	共同部分テレビ購入	400				
1階個室シャワー設置工事	1,900						
監視カメラ設置外	2,500						
居室用テレビ購入	800						
購入等合計	11,700	購入等合計	400	購入等合計		購入等合計	

## 5 健康支援系施設の経営

### (1) 医療保護施設・医療施設

医療を必要とするよう保護者に指定医療機関として適正な医療の給付を行うとともに、地域の方々に対して安全な医療を提供します。

昭島病院 定床 199 床 昭島市中神町 1260

#### 【地域における施設ミッション】

地域の中核病院として、患者様に安全な医療を提供するとともに救急医療の充実、医療の質の向上に努める

#### 【重点運営方針】

- 1 計画的な事業運営を行うため、経営目標を設定しその実現に向け意識改革を図る
- 2 安定的な財政運営を確保するため、経費の見直しを一層進める
- 3 重症患者の受け入れ可能な連携病院等を確保するため、地域医療連携の充実を図る

#### 【病床目標利用率】

平成19年度実績	平成20年度実績	平成21年度見込み	平成22年度目標
90.4%	87.9%	84.4%	86.9%

#### 【事業計画の基本事項】

- 1 後発医薬品の採用拡大、材料費の削減をさらに進める
- 2 認定看護師や専門薬剤師などの計画的育成を行う
- 3 新たな機能評価係数の設定にともない評価項目の一層の適正化に努める
- 4 亜急性期病床・回復期リハビリテーション病棟の運用を強化する

#### 【診療運営計画】

- 1 チーム医療をさらに強化し、医療の質の向上と効率化を図る
- 2 救急患者の受入れ体制の強化を図る（目標：救急車受入れ 100 台／月）
- 3 自動精算機および表示機稼動による待ち時間の短縮を図り、患者サービスの向上に努める
- 4 患者数の確保と診療単価のアップに積極的に取り組む
- 5 DPC対象病院として、より適切な医療資源の投入に努める

【施設・設備整備計画】 (単位 千円)

第1期(4～6月)		第2期(7～9月)		第3期(10～12月)		第4期(1～3月)	
物件名 (購入・工事)	金額	物件名 (購入・工事)	金額	物件名 (購入・工事)	金額	物件名 (購入・工事)	金額
電気メス	4,136	下肢加重計	3,675	テクニートアコル デ	3,970	デジタルX線透 視撮影システム	39,900
ベッド	3,500	マイクロスパイロ	1,000	薬袋発行機	2,142	超音波画像記 録装置	8,400
CSⅢ医事システム	49,800	SPDシステム	2,100	冷蔵庫	773	歯科用X線撮影 システム	2,730
採血静注シミュレー タ	190	ごみ貯留排出 装置	9,450			自動錠剤包装 機	6,804
購入等合計	57,626	購入等合計	16,225	購入等合計	6,885	購入等合計	57,834

リース等(物件・年額)	金額
EVE ソフト(DPC 分析用)	1,560
DPC システム	2,200
リース等合計	3,760

(2) 訪問看護ステーション

病気や障害を持った方が、慣れ親しんだ地域やご家庭で、療養生活を送れるように、看護師等が訪問し、看護ケアを提供します。

昭島病院訪問看護ステーション

昭島市中神町 1260

【地域における施設ミッション】

地域交流会等を活用し、訪問看護ステーションを理解していただくと共に病院から在宅に戻られる利用者様とご家族が安心できる生活支援により信頼される訪問看護を目指す

【重点経営方針】

- 1 医療訪問 45 回、介護保険訪問 270 回を目指す
- 2 緊急時の対応を整備し、利用者へのサービス向上を図る
- 3 効率的な訪問計画により、コストの削減に努める



【事業計画の基本事項】

- 1 1日16件の訪問を目標とする
- 2 自転車等の活用により、エコと経費を削減する
- 3 地域交流会への参加と家族会の開催を行う
- 4 入院から在宅に戻られる方の不安等に対し、安心して在宅に戻れるよう情報の共有化を図る

【施設・設備整備計画】 特になし

## 6 収益事業の経営

定款に定める本会事業の円滑な運営を期するため、次の収益事業を行います。

### ア オフセット・活版印刷事業

事業局 千代田区外神田1-1-5 昌平橋ビル

【重点運営方針】

予算収入の確保と利益率の向上を図る

【事業計画の基本事項】

- 1 電子入札の積極活用で収入増を図る
- 2 各部門での再チェックによりミスの無い作業工程の構築

【施設・設備整備計画】

特になし

### イ 不動産賃貸に関する事業経営

- 1 旧サンホーム跡地を活用し暫定的に駐車場として経営します。  
富士見町駐車場 東村山市富士見町2-7-14（旧サンホーム跡地）
- 2 原町ホーム東側外構の一部を隣接マンション緑地帯として有償貸与します。  
原町ホーム土地賃貸業 新宿区原町3-8（原町ホーム敷地）
- 3 昭島病院敷地内で来院者用駐車場の経営をします。  
昭島市中神町1260

### 三 職員福利厚生制度並びに職員研修制度

本年度の職員福利厚生事業・職員研修は、下記により実施します。

#### 1 永年勤続者表彰

10年勤続、20年勤続および30年勤続職員の表彰を実施します。

#### 定年退職者表彰

定年退職前勤続10年以上の職員の表彰を実施します。

#### 2 人間ドック検診の実施

40才、50才、60才の職員が人間ドックを受診する際、その費用を助成します。

#### 婦人科検診の実施

35才以上の女性職員（社会保険加入）が婦人科検診を受診する際、その費用を助成します。

#### 3 福利厚生センター事業の利用

社会福祉法人福利厚生センターの福利厚生事業（ソウェルクラブ）に加入職員の福利厚生の向上を図ります。

#### 4 職員のメンタルヘルスケアへの取り組み

EPA（従業員支援プログラム）に加入し、職員ならびに家族（同居）、休職者・復職者への支援カウンセリング等を行っています。

#### 5 事業所内保育施設「あっぷる」の運営 昭島市中神町 1260

定員 10名 保育時間 7時～21時

0歳（生後2カ月）から小学校就学前までの、職員の児童を預かり保育します。

#### 4 法人研修計画

《基礎研修》（5月）：経験年数1～3年の職員を対象

コミュニケーション技術の習得、職場におけるチームワークの意識の研修を行います。

《中級研修》（6月）：経験5年程度の職員を対象

優秀な人材の特徴を理解し、また自己理解を深め対人関係能力の向上への啓発ポイントを見出します。自分に期待される役割を理解し、今後の取り組み課題を明確に研修します。

《上級研修》（9月）：経験10年程度の職員を対象

テーマ「職場開発（活性化）スキルのポイントを理解する」

- ①自職場を取り巻くビジネス環境変化に対し、ミッションの検討
- ②変革テーマの選択と決定
- ③力の場の分析と解決策の案出・評価・決定

《コンプライアンス研修》（7月）

コンプライアンス（経営論理）が必要とされる背景、考え方、実践のポイントを習得します。コンプライアンスの一環としてのハラスメントに関する基礎知識、ハラスメントの発生メカニズム、自己理解を習得し、防止策を検討します。

《メンタルヘルス研修》（7月、9月）

メンタルヘルスが必要となっている具代的事例に対して、どのように対応していくべきなのかを習得します。職場不適應者への対処の仕方・復帰のポイント、カウンセリングマインドで聴くことなどを研修します。

《課題別研修》

文書（11月）：文書の書き方、起案の仕方

困った文書の事例収集を実施し、社会福祉法人文書のハウツーを研修します。

リスクマネジメント研修（2月）

利用者の安心安全を目指した啓発、事故防止、適切な対応をまとめ、新たな事例を分析し研修します。

《人事考課研修》（4月、12月）

各グループにおいて開発したコンピテンシーを参考に今年度考課の目標設定を行い、事例検討による課題点の抽出、モデル事例の開発を行います。制度実施5年目の適切な運用を目指し、人事考課者への研修を行います。

《福祉サービス研究発表会》（11月）

「第三回福祉サービス研究発表会」 11月26日

中野ZEROホール小ホールで実施します。2カ年間の各福祉サービスグループの研究成果を、福祉を志している学生や一般市民の皆様にも広く伝え、地域と協働する福祉を創造していきます。

6月にプレ発表会を行い、レベルの向上を目指します。

《新任フォローアップ研修》（10月）：今年度採用された新任職員を対象

変革の時代のビジネスパーソンに求められること。半年間の職場生活の振り返り。次のステップへ向けた目標の設定などフォローアップと合わせ研修します。

《新任研修》（3月）：新任採用者及びそれに準ずる職員を対象

諸規程や接遇マナーの基本及び施設見学を行います。仕事の進め方、報告・連絡や相談、ビジネス文書。職場研修の基本動作、コミュニケーション

- ヨンの基本。問題解決とチームワークのあり方について研修をします。
- 《施設長研修》（6月、7月、8月）3回構成で行います。
- 第1回 優良組織を創造するための条件を理解する
  - 第2回 法人の戦略上位概念・施設ミッション及び戦略計画を効果的に遂行するために必要な4つの革新（業務・構造・意識・組織文化改革）を推進する際のポイントを理解する
  - 第3回 組織の4つの革新を推進する際に生ずる問題・懸念・不安に対してどのように対応し、効果的にマネジメントして行えば良いかを理解する
- 《副施設長研修》（9月、10月、11月）3回構成で行います。
- 第1回 自事業のミッションを理解する
  - 第2回 管理職として必要な係数感覚を高め、財務的観点からの問題解決能力を高める
  - 第3回 戦略的思考とは何かを理解する。戦略的重点課題の立案方法を身につける
- 《庶務担当研修》（通年）：法令改正、年末調整等の理解を深めます。
- 《経理担当研修》（通年）：経理事務の理解を深めます。規程、関係通知等に基づく正確な経理事務、業種別の月次、決算の実務研修
- 《グループ別研修》
- グループ別において、通年3～4回ほど各テーマを定め専門的な課題の研修を実施します。また、グループ内だけでなく他業種、他施設での研修を通して、連携を必要とされている異業種の理解を深めると共に職員の視野を広げ資質向上を図る目的で、各グループ間交流の研修会も実施します。
- ・ 高齢者支援系
    - （5月）スウェーデン方式から学ぶ介護技術向上研修
    - （7月）現場の視点からの介護の実務と理論
    - （11月）ブンネ法その介護としての可能性の追求
  - ・ 障がい者支援系
    - （5月、11月、1月）新人研修 基本的な接遇マナー
    - （6月）新人フォローアップ研修 モチベーションの向上
    - （10月）中堅研修 10年以上の職員対象 接遇マナー
    - （9月、12月）中堅研修 5～10年の職員対象 施設見学
    - （2月）専門知識の向上
    - （通年）施設間人事交流研修
  - ・ 保育支援系
    - （4月）リスクマネジメント
    - （6月）子供の成長と保育士とのかかわり

(1月) 子供の運動能力と保育

(未定) 施設長、副施設長対象

職員育成計画、人事考課制度の効果研修

・ 児童・女性支援系

(年3回) 生きづらさを抱える利用者への支援を学ぶ

(11月～2月) 施設交流研修、

障がい者支援系グループ交流研修

## 四 理事会並びに評議員会

定款の定めに従い、下記の理事会、評議員会を開催します。

### 1 理 事 会

平成 22 年 5 月下旬開催	主要議案	前年度事業報告・決算承認、 監事監査報告 評議員選任
平成 22 年 10 月下旬開催	主要議案	補正予算
平成 23 年 2 月下旬開催	主要議案	施設長等人事、最終補正予算
平成 23 年 3 月下旬開催	主要議案	次年度事業計画・当初予算承認
臨 時 開 催	主要議案	規程改正等事業運営の必要に 応じて開催

### 2 評 議 員 会

平成 22 年 5 月下旬開催	主要議案	前年度事業報告・決算承認、 監事監査報告 理事・監事選任
平成 22 年 10 月下旬開催	主要議案	補正予算
平成 23 年 3 月下旬開催	主要議案	最終補正予算、次年度事業計 画・当初予算承認
臨 時 開 催	主要議案	事業運営の必要に応じて開催

### 3 理事・監事・評議員

理 事 長	牧野 洋一			
常務理事	菅原 眞廣			
理 事	多久島耕治	橋本 泰子	原山 陽一	志茂 威
	品川 卓正	田中紀久子	殿塚 典彦	
監 事	鈴木 道生	五十嵐力平		
評 議 員	坂井 利夫	古屋 正義	小山 寿	小林 順吾
	榎島 房子	高橋 恭一	本山美八郎	川向 良和
	飯山 幸雄	堀 茂	岡橋 生幸	戸塚 洋子
	木村 美子	六本木 尚	相原 幸仁	南山 徳英
	水谷 貞子	牧野 洋一	菅原 眞廣	

## 五 施設長会及び各種委員会

本法人組織規定に基づき、施設長会および下記の委員会を設け、それぞれの運営要綱の定めにより、理事長の諮問に答え、あるいは理事長へ意見具申することにより、法人事業の適正運営に資するものとします。

### 1 施設長会

法人事業全般にわたる事項について、情報交換し、意見を述べ事業の実現に向けた協力並びに活動を行い、法人事業推進の中核的役割を果たします。

### 2 総合企画委員会

法人の事業全般にわたる企画、立案、計画等基本的な事項について調査、審議し、理事長に意見具申します。

### 3 人事委員会

施設幹部職員の任用・降格、職員の表彰・懲戒、採用、人材育成等人事に関する必要事項について審議します。

### 4 規程整備委員会

法人の組織・人事・給与及びその他諸制度に関する規程について、検討し整備を行います。

### 5 職員研修委員会

施設長、幹部候補職員、中堅職員、事務職員、新任職員等本法人職員の研修に関し、企画・実施に当たります。

### 6 広報委員会

「同援だより」の発行、法人ホームページの更新等本法人の広報活動に関し、その企画・実施に当たります。

### 7 リスクマネジメント委員会

リスクマネジメント全般、安全、衛生及び危機管理に関する適切な対応策、マニュアル作成等を行います。

### 8 人事考課評価委員会

職員人事考課規程に基づき、人事考課に疑義があると判断された場合において、評価が公正かつ的確に行われているかの審査を行います。

## 10 その他

上記の他、必要に応じ委員会等を設け、本法人事業の適正運営に資します。

## 六 事務局主要業務

理事長、常務理事を補佐し、法人に関わる各種業務の円滑な執行を図ります。

### 1 組織（平成 22 年 4 月 1 日現在）

理事長—常務理事	企画部	事業計画、予算および決算、財務管理、資金造成、病院を担当。
	総務部	諸規程、文書、組織、広報、理事会および評議員会、職員の人事、給与、研修、福利厚生等、事業局を担当。
	施設部	施設の事業運営、連絡調整、内部検査、施設整備を担当。

### 2 内部検査

施設・事業所の運営について、経理規程の定めるところを中心とした事業全般にわたる内部検査を行います。



